

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年6月16日
【計算期間】	第12期（自 2022年9月21日 至 2023年3月20日）
【ファンド名】	ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジあり） ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）
【発行者名】	ブラックロック・ジャパン株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 有田 浩之
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
【事務連絡者氏名】	坂井 瑛美
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
【電話番号】	03-6703-7940
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

（注）本書において文中および表中の数字は四捨五入された数値として表示されている場合があり、従って合計として表示された数字はかかる数値の総和と必ずしも一致するとは限りません。

第一部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

「ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジあり）」、「ブラックロック・米国小型株式ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）」（以下、両ファンドを総称して「当ファンド」または「各ファンド」という場合があります。また、各々、「ブラックロック・米国小型株式ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジあり）」を「ブラックロック米国小型株式 ビッグデータ戦略F 為替Hあり」または「為替ヘッジあり」、「ブラックロック・米国小型株式ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）」を「ブラックロック米国小型株式 ビッグデータ戦略F 為替Hなし」または「為替ヘッジなし」という場合があります。）は、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。

ビッグデータ戦略とは、ブラックロック独自の計量モデルによる運用を象徴的に表すものとして用いています。

当ファンドは、追加型証券投資信託であり、追加型投信／海外／株式に属しています。下記は、一般社団法人投資信託協会の「商品分類に関する指針」に基づき当ファンドが該当する商品分類・属性区分を網掛け表示しています。

<商品分類表>

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産（収益の源泉）
単位型投信 追加型投信	国内 海外 内外	株式 債券 不動産投信 その他資産（ ） 資産複合

<属性区分表>

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式 一般 大型株 中小型株 債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 不動産投信 その他資産 (投資信託証券(株式)) 資産複合 資産配分固定型 資産配分変更型	年1回 年2回 年4回 年6回 (隔月) 年12回 (毎月) 日々 その他	グローバル (日本を含む) 日本 北米 欧州 アジア オセアニア 中南米 アフリカ 中近東 (中東) エマージング	ファミリーファンド ファンド・オブ・ファンズ	<為替ヘッジあり> あり (フルヘッジ) <為替ヘッジなし> なし

< 各分類および区分の定義 >

・ 商品分類

単位型投信・追加型投信の区分	追加型投信	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。
投資対象地域による区分	海外	目論見書又は投資信託約款において、海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。
投資対象資産による区分	株式	目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。

・ 属性区分

投資対象資産による属性区分	その他資産（投資信託証券（株式））	目論見書又は投資信託約款において、主として投資信託証券に投資する旨の記載があるものをいう。ただし、当ファンドは、投資信託証券（親投資信託）を通じて主として株式に投資する。
決算頻度による属性区分	年2回	目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。
投資対象地域による属性区分	北米	目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
投資形態による属性区分	ファミリーファンド	目論見書又は投資信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。）を投資対象として投資するものをいう。
為替ヘッジによる属性区分	為替ヘッジあり（フルヘッジ）	目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいう。なお、「為替ヘッジ」とは、対円での為替リスクに対するヘッジの有無をいう。
	為替ヘッジなし	目論見書又は投資信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいう。なお、「為替ヘッジ」とは、対円での為替リスクに対するヘッジの有無をいう。

上記は、一般社団法人投資信託協会の定義を基に委託会社が作成したものを含まます。なお、上記以外の商品分類・属性区分の定義については、一般社団法人投資信託協会のホームページ（www.toushin.or.jp/）をご参照ください。

信託金の限度額は、各ファンド5,000億円です。ただし、委託会社は受託会社と合意のうえ、当該限度額を変更することができます。

当ファンドの運用戦略に適した運用規模・運用効率を勘案し、市場環境や資金流入の動向に応じて信託金の限度額を下回る段階で購入申込の受付を停止する場合があります。

ファンドの特色

1 主として、米国の小型株式に投資します。

米国に本拠地を置く企業の株式および米国株式市場を主たる取引市場としている株式を、主な投資対象とします。
また、米国外の企業であって、米国において重要な事業の展開を行う企業の株式にも投資する場合があります。

米国の小型株式の特徴

- 株価上昇期待が見込まれる銘柄であっても、投資されないまま放置されている可能性があり、投資機会が多くあると考えられます。

銘柄数が多い **+** アナリスト・カバレッジ*数が少なく、投資情報が少ない **=** 優良銘柄を見つけ出されにくく投資機会が多い

*アナリスト・カバレッジとは、金融機関等のアナリストが銘柄・企業について調査・分析して、レポート等を公表していることをいいます。

- 大型株式と比較して、米国の国内で事業展開している企業が多く、米国の景気や需給の影響を受けやすい傾向にあります。

2 ビッグデータ等を活用し、ブラックロック・グループが独自に開発した計量モデルにより運用します。企業の収益成長や割安度等に着目し、相対的に投資魅力度が高いと判断される銘柄へ投資します。

※計量モデルとは、市場や株価の動きを計量的な数式で捉えようとするものです。大量の投資情報を活用し、リターン獲得を図るためのツールです。

3 当ファンドは、為替ヘッジの有無により、「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」があります。

「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」間で無手数料でスイッチング(乗換え)が可能です。

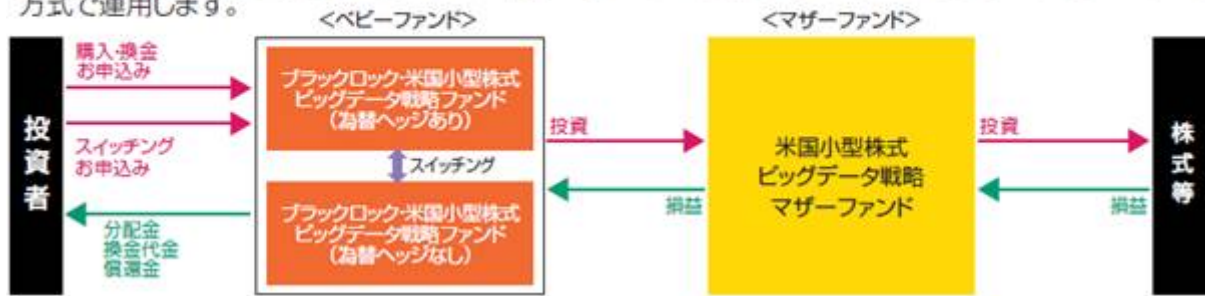


※スイッチングの際には、換金時と同様の税金がかかります。

4 外国株式等(短期金融商品を含みます。)にかかる運用の指図に関する権限をブラックロック・グループの米国拠点の1つであるブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ。(Black-Rock Institutional Trust Company, N.A.)に委託します。

ファンドの仕組み

当ファンドは「米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。



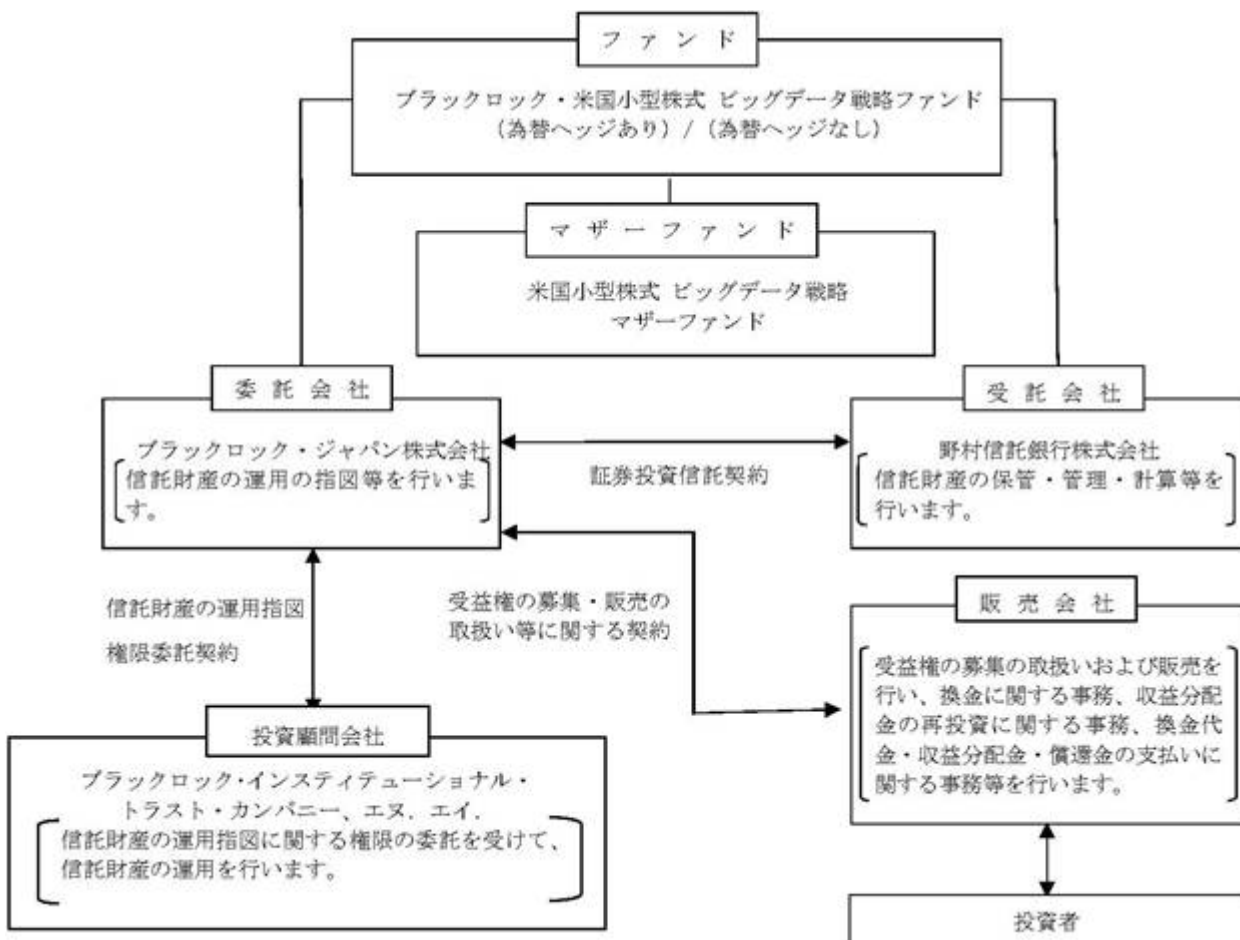
(2) 【ファンドの沿革】

2017年 5月22日

信託契約締結、ファンドの設定日、運用開始

(3) 【ファンドの仕組み】

ファンドの仕組み



< 契約等の概要 >

a. 「証券投資信託契約」

ファンドの設定・運営に関する事項、信託財産の運用・管理に関する事項、委託会社および受託会社の業務に関する事項、投資者に関する事項等について規定しています。

b. 「受益権の募集・販売の取扱い等に関する契約」

委託会社が販売会社に委託する受益権の募集販売の取扱い、換金事務、投資者に対する収益分配金および換金代金の支払い、その他これらの業務に付随する業務等について規定しています。

c. 「信託財産の運用指図権限委託契約」

投資顧問会社への運用指図権限の委託ならびに運用の指図に係る業務内容等について規定しています。

< 委託会社の概況 >

2023年3月末現在の委託会社の概況は、以下のとおりです。

a. 資本金 3,120百万円

b. 沿革

1985年1月	メリルリンチ投資顧問株式会社 (後のメリルリンチ・インベストメント・マネジャーズ株式会社)設立 1987年3月 証券投資顧問業者として登録 1987年6月 投資一任業務認可を取得 1997年12月 投資信託委託業務免許を取得
1988年3月	パークレイズ・デザート・ウェッド投資顧問株式会社 (後のパークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社)設立 1988年6月 証券投資顧問業者として登録 1989年1月 投資一任業務認可を取得 1998年3月 投資信託委託業務免許を取得
1999年4月	野村ブラックロック・アセット・マネジメント株式会社 (後のブラックロック・ジャパン株式会社)設立 1999年6月 証券投資顧問業者として登録 1999年8月 投資一任業務認可を取得
2006年10月	メリルリンチ・インベストメント・マネジャーズ株式会社を存続会社として、 ブラックロック・ジャパン株式会社と合併 新会社商号:「ブラックロック・ジャパン株式会社」
2009年12月	パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社を存続会社として、 ブラックロック・ジャパン株式会社と合併 新会社商号:「ブラックロック・ジャパン株式会社」

c. 大株主の状況

株主名	住所	所有株式数	所有比率
ブラックロック・ジャパン・ホールディングス合同会社	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号	15,000株	100%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

マザーファンドの受益証券を通じて、主として、米国の小型株式に投資を行います。

主として、ブラックロック・グループが独自に開発した計量モデルを活用しながら、企業の収益成長や割安度等に着目し、相対的に投資魅力度が高いと判断される銘柄へ投資します。

「為替ヘッジあり」は、実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。「為替ヘッジなし」は、実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

マザーファンドの受益証券を通じて、効率的な運用や組入比率の調整等を目的として有価証券先物取引等へ投資する場合があります。

ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ、(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に外国株式等（短期金融商品を含みます。）にかかる運用の指図に関する権限を委託します。

資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。

委託会社は、自己又は第三者の利益を図るために投資者の利益を害することとなる潜在的なおそれのある取引を行い又は行うことがある場合、投資者の利益を害しないことを確保するため、売買執行管理規程等の社内規程により管理します。

<参考> マザーファンドの運用の基本方針

米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド

- 運用の基本方針 -

1. 基本方針

この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。

2. 運用方法

(1) 投資対象

米国の小型株式を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

米国の小型株式に投資を行います。

主として、ブラックロック・グループが独自に開発した計量モデルを活用しながら、企業の収益成長や割安度等に着目し、相対的に投資魅力が高いと判断される銘柄へ投資します。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

効率的な運用や組入比率の調整等を目的として有価証券先物取引等へ投資する場合があります。

ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ（BlackRock Institutional Trust Company, N.A.）に外国株式等（短期金融商品を含みます。）にかかる運用の指図に関する権限を委託します。

資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。

(3) 投資制限

株式への投資割合には制限を設けません。

新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。

同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

一般社団法人投資信託協会規則に定めるデリバティブ取引等については、同規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に係る株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行います。

(2) 【投資対象】

投資対象とする資産の種類

この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」といいます。）第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）とします。

- a. 有価証券
- b. デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款に定めるものに限ります。）
- c. 金銭債権（a. およびd. に掲げるものに該当するものを除きます。以下同じ。）
- d. 約束手形

投資対象とする有価証券

委託会社は、信託金を、主として米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンドの受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

- a．株券または新株引受権証書
- b．国債証券
- c．地方債証券
- d．特別の法律により法人の発行する債券
- e．社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
- f．資産の流動化に関する法律に規定する特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
- g．特別の法律により設立された法人の発行する出資証券（金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。）
- h．協同組織金融機関の優先出資に関する法律に規定する優先出資証券（金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。）
- i．資産の流動化に関する法律に規定する優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券（金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。）
- j．コマーシャル・ペーパー
- k．新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
- l．外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
- m．投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）
- n．投資証券、新投資口予約証券もしくは投資法人債券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）
- o．外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
- p．オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限ります。）
- q．預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
- r．外国法人が発行する譲渡性預金証書
- s．指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）
- t．抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）
- u．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
- v．外国の者に対する権利で前号の有価証券の性質を有するもの

なお、a．の証券または証書、l．ならびにq．の証券または証書のうちa．の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、b．からf．までの証券およびl．ならびにq．の証券または証書のうちb．からf．までの証券の性質を有するもの、およびn．のうち投資法人債券を以下「公社債」といい、m．の証券およびn．の証券（投資法人債券を除く）を以下「投資信託証券」といいます。

投資対象とする金融商品

ファンドの設定、換金、償還、投資環境の変動等への対応等、委託会社が運用上必要と認めるときには、有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用を指図することができます。

- a．預金
- b．指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
- c．コール・ローン

- d．手形割引市場において売買される手形
- e．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
- f．外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの

(3)【運用体制】

ファンドの運用・管理の各業務の役割分担を社内規程により定めております。

社内には内部監査を担当する部門、ファンドのリスク状況等をモニターし関連部署にフィードバックする部門により、本来目的としている運用が行われているか確認する組織、機能が確立しています。また、グループ企業に外部委託している場合においても、日次でポートフォリオ・モニタリングのデータを外部委託先より入手、またリスク管理を担当する部門が定期的に外部委託先の同部門と情報交換し、ファンドの運用状況を把握すると共に、必要な対応を図れる体制を構築しています。

当ファンドは外国株式等（短期金融商品を含みます。）にかかる運用の指図に関する権限をブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ．に委託します。当ファンドはブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ．の科学的アクティブ株式運用部門 米国チーム（4名程度）が運用を担当します。

<運用プロセス>

【イメージ図】



※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
※運用プロセス等は、変更となる場合があります。

ブラックロック・グループ

ブラックロック・グループは、運用資産残高約9.09兆米ドル^{*}（約1,210兆円）を持つ世界最大級の独立系資産運用グループであり、当社はその日本法人です。

当グループは、世界各国の機関投資家および個人投資家のため、株式、債券、キャッシュ・マネジメントおよびオルタナティブ商品といった様々な資産クラスの運用を行っております。また、機関投資家向けに、リスク管理、投資システム・アウトソーシングおよびファイナンシャル・アドバイザー・サービスの提供を行っております。

* 2023年3月末現在。（円換算レートは1ドル＝133.090円を使用）

(4) 【分配方針】

収益分配方針

年2回の毎決算時（原則として3月20日および9月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。

a．分配対象額の範囲

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益（繰越欠損補填後、評価損益を含みます。）等の全額とします。

b．分配対象収益についての分配方針

分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

c．留保益の運用方針

留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

収益の分配

a．信託財産から生じる毎計算期末における利益は、次の方法により処理するものとします。

(a) 利子、配当金およびこれ等に類する収益から支払利息を控除した額（「配当等収益」といいます。）は、諸経費、諸費用（消費税に相当する金額および地方消費税に相当する金額（以下「消費税相当額」といいます。）を含みます。以下同じ。）、信託報酬（消費税等相当額を含みます。以下同じ。）を控除した後、その残額を投資者に分配することができます。なお、次期以降の分配に充てるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。

(b) 売買損益に評価損益を加減した利益金額（以下「売買益」といいます。）は、諸経費、諸費用および信託報酬を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補てんした後、投資者に分配することができます。なお、次期以降の分配に充てるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

b．毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越すものとします。

収益分配金の支払い

a．支払時期と支払場所

(a) 一般コースの場合

毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として5営業日以内）に、毎計算期間の末日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている投資者にお支払いを開始します。収益分配金は販売会社の営業所等において支払います。

(b) 自動けいぞく投資コースの場合

累積投資契約に基づき、受託会社が委託会社の指定する預金口座等に払い込むことにより、原則として毎計算期間終了日の翌営業日に収益分配金が販売会社に支払われます。この場合、販売会社は投資者に対し遅滞なく収益分配金の再投資にかかる受益権の売り付けを行います。当該売り付けにより増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

b．時効

投資者が、a．(a)に規定する支払開始日から5年間支払い請求を行わない場合はその権利を失い、委託会社が受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

(5)【投資制限】

各ファンドの約款で定める投資制限

a．投資する株式等の範囲

(a) 委託会社が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するもの、金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとし、ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。

(b) (a)にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては、委託会社が投資することを指図することができるものとし、

b．投資する株式への投資比率の制限

株式への実質投資割合^{*}には制限を設けません。

^{*} 「実質投資割合」とは、ファンドの信託財産の純資産総額に対する、ファンドの信託財産に属する各種の資産の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する当該資産の時価総額のうちファンドの信託財産に属するとみなした額との合計額の割合を意味します。

c．同一銘柄の株式等への投資制限

(a) 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

(b) 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

d．新株引受権証券および新株予約権証券への投資制限

新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。

e．外貨建資産への投資制限

外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。

f．特別な場合の外貨建有価証券への投資制限

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由により、特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

g．投資する投資信託証券（マザーファンドおよび上場投資信託証券を除きます。）への投資制限

投資信託証券（マザーファンドおよび上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

h．信用取引の指図範囲

(a) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売り付けの決済については、株券の引き渡しまたは買い戻しにより行うことの指図をすることができるものとし、

(b) (a)の信用取引の指図は、当該売り付けにかかる建玉の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。

(c) 信託財産の換金等の事由により、(b)の売り付けにかかる建玉の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する売り付けの一部を決済するための指図をするものとし、

i．先物取引の運用指図

- (a) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用ならびに価格変動リスクを回避するため、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に含めて取り扱うものとします（以下同じ。）。
- (b) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用ならびに価格変動リスクを回避するため、わが国の取引所における通貨に係る先物取引ならびに外国の取引所における通貨に係る先物取引およびオプション取引を行うことの指図をすることができます。
- (c) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用ならびに価格変動リスクを回避するため、わが国の取引所における金利に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

j．スワップ取引の運用指図

- (a) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことの指図をすることができます。
- (b) スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- (c) スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。）が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、換金等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。
- (d) マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
- (e) スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- (f) 委託会社は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

k．金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図

- (a) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため金利先渡取引および為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。
- (b) 金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- (c) 委託会社は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

1. 有価証券の貸付の指図

- (a) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する有価証券の貸付の指図をすることができます。
- イ．株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
- ロ．公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- ハ．投資信託証券の貸付は、貸付時点において、貸付投資信託証券の時価合計額が、信託財産で保有する投資信託証券の時価合計額を超えないものとします。
- (b) (a)に定める限度額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- (c) 委託会社は、有価証券の貸付にあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

m. 公社債の空売りの指図範囲

- (a) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産の計算においてする信託財産に属さない公社債を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売り付けの決済については、公社債（信託財産により借入れた公社債を含みます。）の引き渡しまたは買い戻しにより行うことの指図をすることができますものとしてします。
- (b) (a)の売り付けの指図は、当該売り付けにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- (c) 信託財産の換金等の事由により、(b)の売り付けにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する売り付けの一部を決済するための指図をするものとします。

n. 公社債の借入れ

- (a) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、公社債の借入れの指図をすることができます。なお、当該公社債の借入れを行うにあたり、担保の提供が必要と認めるときは、担保の提供の指図を行うものとします。
- (b) (a)の指図は、当該借入れにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内で行うものとします。
- (c) 信託財産の換金等の事由により、(b)の借入れにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する借入れた公社債の一部を返還するための指図をするものとします。
- (d) (a)の借入れにかかる品借料は信託財産中から支弁します。

o. 外国為替予約の指図

委託会社は、信託財産に属する外貨建資産とマザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額（信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。）との合計額について、当該外貨建資産の為替ヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。

p．資金の借入れ

- (a) 委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、換金に伴う支払資金の手当て（換金に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- (b) 換金に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、投資者への換金代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または投資者への換金代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの間もしくは投資者への換金代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却または換金代金および有価証券等の償還金の合計額を限度とします。ただし、資金の借入額は、借入れ指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%を超えないこととします。
- (c) 収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- (d) 借入金の利息は信託財産中より支弁します。

q．デリバティブ取引等に係る投資制限

一般社団法人投資信託協会規則に定めるデリバティブ取引等については、同規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。

r．信用リスク集中回避のための投資制限

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に係る株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行います。

投信法等関係法令で定める投資制限

同一の法人の発行する株式

委託会社は、同一の法人の発行する株式について、次のa．の数がb．の数を超えることとなる場合には、当該株式を投資信託財産で取得することを受託会社に指図しないものとします。

- a．委託会社が運用の指図を行うすべてのファンドで保有する当該株式に係る議決権の総数
- b．当該株式に係る議決権の総数に100分の50の率を乗じて得た数

3【投資リスク】

(1) 投資リスク

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、基準価額の下落により投資者は損失を被り、元金を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドにかかる主なリスクは以下の通りです。

基準価額の変動要因

a．米国株式投資のリスク

米国に本拠地を置く企業の株式および米国株式市場を主たる取引市場としている株式を主な投資対象とします。また、米国外の企業であって、米国において重要な事業の展開を行う企業の株式にも投資する場合があります。したがって、米国の経済および市場動向または組入株式の発行会社の経営・財務状況に応じて株価および配当金の変動し、当ファンドの運用成果に影響を与えます。

b．小型株式投資のリスク

株式市場全体の平均に比べ株式時価総額の小さな企業の株式を中心に投資します。これらの企業の株式への投資は、株式市場全体の平均に比べて結果としてより大きな値上がりもしくは値下がりとなる可能性があります。これは比較的規模の小さい企業は大規模の企業に比べ収益の変動が大きくなる傾向があることに加え、株式市場における需給関係の変動の影響を受けやすいためです。

c．為替変動リスク

主として外貨建資産に投資します。

「為替ヘッジあり」は、為替変動リスクの低減を図ることを目指し、原則として外貨建資産に対して為替ヘッジを行います。為替変動による影響の全てを回避することはできません。またヘッジ対象通貨の金利が円金利より高い場合、ヘッジ・コストがかかります。

「為替ヘッジなし」は、原則として外貨建資産に対して円に対する為替ヘッジは行いません。したがって、為替レートの変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。

d．デリバティブ取引のリスク

先物・オプション取引などのデリバティブ取引を用いることができます。このような投資手法は現物資産への投資に代わって運用の効率を高めるため、または証券価格、市場金利、為替等の変動による影響から当ファンドおよびマザーファンドを守るために用いられます。デリバティブ取引を用いた結果、コストとリスクが伴い、基準価額に影響を与えることがあります。また、デリバティブ取引は必ず用いられるわけではなく、用いられたとしても本来の目的を達成できる保証はありません。

ファンド運営上のリスク

a．購入および換金の受付の中止・取消

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、受益権の購入および換金の受付を中止する場合があります。また、この場合、既に受付けた受益権の購入および換金の受付を取り消す場合があります（スイッチングを含みます。）。

b．ファンドの繰上償還

当ファンドは換金により各ファンドの受益権の口数が30億口を下回る事となった場合、または投資者のため有利と認められる場合、その他やむを得ない事情が発生したとき等は、ファンドを償還させる場合があります。

c．法令・税制・会計等の変更

法令・税制・会計方法等は今後変更される可能性があります。

d．流動性リスクに関する事項

当ファンドが保有する資産の市場環境等の状況により、保有有価証券の流動性が低下し、投資者からの換金請求に制約がかかる等のリスク（流動性リスク）があります。当ファンドにおいて流動性リスクが顕在化すると考えられる状況は以下の通りです。

- ・経済全体または個別企業の業績の影響により、株価変動が大きくなるまたは取引量が著しく少なくなる等、株式市場動向が不安定になった場合
- 金融商品取引所等における取引の停止時、決済機能の停止時または大口の換金請求については、換金請求に制限がかかる場合があります。

e．収益分配金に関する留意点

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

分配金は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。したがって、分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者の個別元本の状況によっては、分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本のことで、投資者毎に異なります。

(2) リスクの管理体制

委託会社ではリスク管理を重視しており、独自開発のシステムを用いてリスク管理を行っております。具体的には、運用担当部門から独立したリスク管理担当部門においてファンドの投資リスクおよび流動性リスクの計測・分析、投資・流動性制限のモニタリングなどを行うことにより、ファンドの投資リスク（流動性リスクを含む）が運用方針に合致していることを確認し、その結果を運用担当部門にフィードバックするほか、社内関係者で共有しております。また、委託会社の業務に関するリスクについて社内規程を定めて管理を行っております。

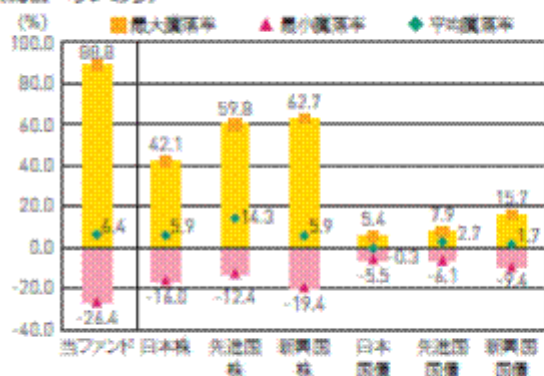
リスクの管理体制は、変更となる場合があります。

(参考情報)

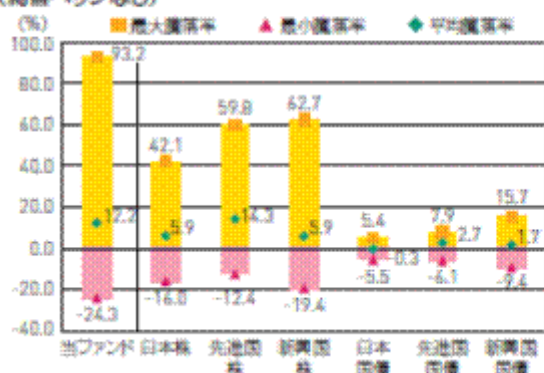
当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2018年4月～2023年3月)

(為替ヘッジあり)



(為替ヘッジなし)



※上記グラフは、過去5年間における年間騰落率(各月末における最近1年間の騰落率)の平均最大最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。当ファンドについては、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

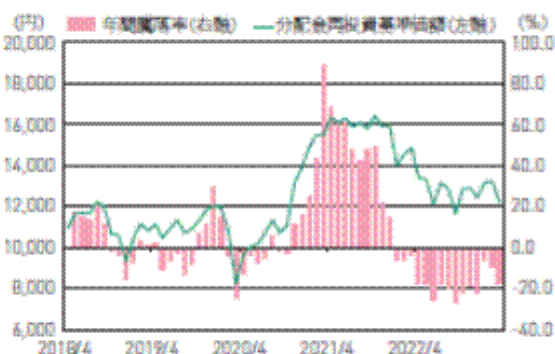
※各資産クラスの指数

- 日本株—東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
- 先進国株—MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株—MSCIエマージングマーケット指数(配当込み、円ベース)
- 日本国債—NOMURA-BPI国債
- 先進国国債—FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- 新興国国債—J.P.モルガングローバルボンドインデックス—エマージングマーケットグローバルディバーシファイド(円ベース)

(注)海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしております。

当ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

(2018年4月～2023年3月)



※上記グラフは、過去5年間の各月末における分配金再投資基準価額の1年間の騰落率および分配金再投資基準価額の推移を表示したものです。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての適性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章又は商標は、株式会社JPMリサーチ又は株式会社JPMリサーチの関連会社(以下「JPM」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利/ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPMが有します。JPMは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージングマーケット指数(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージングマーケット指数(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィナンシャルリサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィナンシャルリサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィナンシャルリサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではありません。NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガングローバルボンドインデックス—エマージングマーケットグローバルディバーシファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

購入時の申込手数料（以下「購入時手数料」といいます。）は、購入受付日の翌営業日の基準価額に3.30%（税抜3.00%）を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

詳細は販売会社にお問い合わせください。

販売会社につきましては、下記にお問い合わせください。

ブラックロック・ジャパン株式会社

電話番号： 03-6703-4300（受付時間 営業日の9：00～17：00）

ホームページアドレス：www.blackrock.com/jp

なお、購入時手数料には、消費税等相当額が含まれています。

購入時手数料は、商品、関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として販売会社にお支払いいただくものです。

「自動けいぞく投資コース」を選択した投資者が、分配金を再投資する場合は、無手数料とします。

スイッチングにより購入する場合は、無手数料とします。

(2)【換金（解約）手数料】

換金手数料

ありません。

信託財産留保額

換金受付日の翌営業日の基準価額に0.2%をかけた額とします。

(3)【信託報酬等】

信託報酬の総額

計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年1.5895%（税抜1.445%）の率を乗じて得た金額とします。

信託報酬に係る委託会社、販売会社、受託会社間の配分および当該報酬を対価とする役務の内容は次の通りとします。

	信託報酬の配分	役務の内容
委託会社	年0.77% (税抜0.7%)	ファンドの運用、基準価額の計算、運用報告書等各種書類の作成等
販売会社	年0.77% (税抜0.7%)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等
受託会社	年0.0495% (税抜0.045%)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等

委託会社への報酬には、投資顧問会社への報酬額が含まれます。

信託報酬の支払時期と支払方法等

信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁するものとします。

委託会社および販売会社に対する信託報酬は、ファンドから委託会社に対して支弁されます。信託報酬の販売会社への配分は、ファンドから委託会社に支弁された後、委託会社より販売会社に対して支払われます。受託会社の報酬は、ファンドから受託会社に対して支弁されます。

(4) 【その他の手数料等】

信託財産において換金代金等の支払資金に不足が生じるときに資金借入れの指図を行った場合はその都度、当該借入金の利息は信託財産中より支弁します。

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息（以下「諸経費」といいます。）は、投資者の負担とし、その都度、信託財産中から支弁します。

下記の諸費用（以下「諸費用」といいます。）および諸費用に係る消費税等相当額は、投資者の負担とし、信託財産中から支弁することができます。

- 1．受益権の管理事務に関連する費用
- 2．有価証券届出書、有価証券報告書等法定提出書類の作成、印刷および提出に係る費用
- 3．目論見書の作成、印刷および交付に係る費用
- 4．信託約款の作成、印刷および届出に係る費用
- 5．運用報告書の作成、印刷、交付および提出に係る費用
- 6．公告に係る費用
- 7．他の信託との併合および信託約款の変更またはファンドの償還に係る事項を記載した書面の作成、印刷および交付に係る費用
- 8．この信託の監査人、法律顧問および税務顧問に対する報酬および費用

委託会社は、年0.11%（税抜0.10%）を上限とする、上記の諸費用の金額をあらかじめ合理的に見積もった上で算出する率を毎日純資産総額に対して乗じて得た額、または上記の諸費用の金額をあらかじめ合理的に見積もった上で算出する額を、上記の諸費用の支払の合計額とみなして、ファンドから受領することができます。諸費用および諸費用に係る消費税等相当額は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支払われるものとしします。

ファンドの組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（消費税等相当額を含みます。）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用^{*}はその都度、信託財産中より支弁します。

^{*} 海外における保管銀行等に支払う有価証券の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用

(5) 【課税上の取扱い】

課税上は株式投資信託として取扱われます。

日本の居住者（法人を含む。）である投資者に対する課税については、以下のような取扱いとなります。

個別元本方式について

- a．追加型株式投資信託について、投資者毎の信託時の受益権の価額等（購入時手数料は含まれません。）が当該投資者の元本（「個別元本」といいます。）にあたります。
- b．投資者が同一ファンドの受益権を複数回購入した場合、個別元本は、当該投資者が追加信託を行うつど当該投資者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。
- c．同一ファンドを複数の販売会社で購入する場合には各販売会社毎に、個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを購入する場合は当該支店等毎に個別元本の算出が行われる場合があります。
- d．投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該投資者の個別元本となります。（「元本払戻金（特別分配金）」については、下記「収益分配金の課税について」を参照。）

換金時および償還時の課税について

a．個人の投資者の場合

換金時および償還時の差益（譲渡益）が課税対象となります。

b．法人の投資者の場合

換金時および償還時の個別元本超過額が課税対象となります。

収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（投資者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

投資者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該投資者の個別元本と同額の場合または当該投資者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該投資者の個別元本となります。

個人、法人の課税の取扱いについて

a．個人の投資者に対する課税

(a) 収益分配金の課税について

支払いを受ける収益分配金のうち、課税扱いとなる普通分配金については、配当所得として、20.315%（所得税15.315%（復興特別所得税を含む）、地方税5%）の税率による源泉徴収が行われます。原則として、申告は不要です。

また、確定申告を行うことにより総合課税（配当控除なし）と申告分離課税（20.315%（所得税15.315%、地方税5%））のいずれかを選択することができます。

(b) 換金時および償還時の差益の課税について

換金時および償還時の差益（換金価額および償還価額から購入費用（購入時手数料および当該購入時手数料にかかる消費税等相当額を含みます。）を控除した利益）は、譲渡益として課税対象（譲渡所得等）となり、20.315%（所得税15.315%（復興特別所得税を含む）、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。原則として確定申告が必要ですが、特定口座（源泉徴収口座）の利用が可能な場合があります。

換金時および償還時に損失（譲渡損）が生じた場合には、確定申告することで、他の株式等の譲渡益、上場株式等の配当所得および特定公社債等の利子所得の金額（申告分離課税を選択したものに限り、）との損益通算ならびに3年間の繰越控除の対象とすることができます。

また、換金時および償還時の差益（譲渡益）については、他の株式等の譲渡損と損益を相殺することができます。

少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」がご利用になれます。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。なお、NISAの口座では、特定口座や一般口座で生じた配当所得および譲渡所得との損益通算はできません。非課税の対象となる金額、期間等を含めて詳しくは販売会社にお問い合わせください。

b. 法人の投資者に対する課税

法人の投資者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（所得税15.315%（復興特別所得税を含む）、地方税の源泉徴収はありません。）の税率による源泉徴収が行われます。なお、当ファンドについては、法人税の課税対象となりますが、益金不算入制度の適用はありません。

外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

上記は2023年3月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5 【運用状況】

以下の運用状況は2023年3月末現在のものです。

「ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）」

(1) 【投資状況】

資産の種類	金額(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	10,453,852,954	100.05
内 日本	10,453,852,954	100.05
コール・ローン、その他の資産（負債控除後）	4,902,842	0.05
純資産総額	10,448,950,112	100.00

(2) 【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

順位	銘柄	国/ 地域	種類	数量 (口)	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	評価単価 (円)	評価金額 (円)	投資 比率 (%)
1	米国小型株式 ビッグ データ戦略マザーファン ド	日本	親投資信託 受益証券	5,836,554,606	1.7380	10,143,932,669	1.7911	10,453,852,954	100.05

(注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

種類別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.05

(注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

2023年3月末現在、同日前1年以内における各月末および各計算期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額(円)		1口当たりの純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期(2017年9月20日)	38,523,566,473	(同左)	1.0445	(同左)
第2期(2018年3月20日)	33,340,941,374	(同左)	1.0660	(同左)
第3期(2018年9月20日)	30,227,030,949	(同左)	1.2409	(同左)
第4期(2019年3月20日)	23,236,192,660	(同左)	1.1411	(同左)
第5期(2019年9月20日)	18,957,657,208	(同左)	1.1310	(同左)
第6期(2020年3月23日)	10,749,489,497	(同左)	0.7530	(同左)
第7期(2020年9月23日)	12,229,758,629	(同左)	1.0715	(同左)
第8期(2021年3月22日)	15,271,258,128	(同左)	1.6723	(同左)
第9期(2021年9月21日)	13,695,778,897	(同左)	1.6246	(同左)
第10期(2022年3月22日)	13,362,024,293	(同左)	1.6860	(同左)
第11期(2022年9月20日)	12,776,216,975	(同左)	1.7609	(同左)
第12期(2023年3月20日)	10,190,968,856	(同左)	1.5803	(同左)
2022年3月末現在	13,741,036,554		1.7358	
2022年4月末現在	12,972,151,259		1.6519	
2022年5月末現在	12,785,681,021		1.6390	
2022年6月末現在	11,993,874,246		1.5934	
2022年7月末現在	12,730,513,101		1.7092	
2022年8月末現在	12,621,031,894		1.7340	
2022年9月末現在	11,929,432,484		1.6476	
2022年10月末現在	13,140,952,976		1.8617	
2022年11月末現在	12,165,617,059		1.7560	
2022年12月末現在	11,029,791,194		1.6227	
2023年1月末現在	11,414,562,075		1.6986	
2023年2月末現在	11,814,594,040		1.7934	
2023年3月末現在	10,448,950,112		1.6277	

【分配の推移】

	1口当たりの分配金(円)
第1期	-
第2期	-
第3期	-
第4期	-
第5期	-
第6期	-
第7期	-
第8期	-
第9期	-
第10期	-
第11期	-
第12期	-

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1期	4.5
第2期	2.1
第3期	16.4
第4期	8.0
第5期	0.9
第6期	33.4
第7期	42.3
第8期	56.1
第9期	2.9
第10期	3.8
第11期	4.4
第12期	10.3

(注) 収益率とは、計算期間末の基準価額(分配の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配の額。以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数です。なお、第1期計算期間については、前期末基準価額を10,000円(1万口当たり)として計算しています。

(4) 【設定及び解約の実績】

	設定数量(口)	解約数量(口)	発行済数量(口)
第1期	37,440,665,665	559,564,588	36,881,101,077
第2期	2,276,571,829	7,882,059,091	31,275,613,815
第3期	2,352,659,563	9,270,019,111	24,358,254,267
第4期	654,592,456	4,649,291,929	20,363,554,794
第5期	551,337,269	4,153,172,991	16,761,719,072
第6期	2,488,555,946	4,975,609,390	14,274,665,628
第7期	319,541,803	3,180,862,844	11,413,344,587
第8期	786,176,056	3,067,452,346	9,132,068,297
第9期	475,649,961	1,177,719,584	8,429,998,674
第10期	134,467,336	639,304,043	7,925,161,967
第11期	27,593,791	697,150,290	7,255,605,468
第12期	40,055,583	846,716,170	6,448,944,881

「ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)」

(1) 投資状況

資産の種類	金額(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	5,807,748,535	98.18
内 日本	5,807,748,535	98.18
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	107,729,166	1.82
純資産総額	5,915,477,701	100.00

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

順位	銘柄	国/地域	種類	数量(口)	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	日本	親投資信託受益証券	3,242,559,620	1.7380	5,635,568,923	1.7911	5,807,748,535	98.18

(注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

種類別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	98.18

(注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(3) 運用実績

純資産の推移

2023年3月末現在、同日前1年以内における各月末および各計算期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額(円)		1口当たりの純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期(2017年9月20日)	35,568,255,656	(同左)	1.0388	(同左)
第2期(2018年3月20日)	32,449,937,892	(同左)	1.1063	(同左)
第3期(2018年9月20日)	27,298,731,643	(同左)	1.2045	(同左)
第4期(2019年3月20日)	21,650,687,493	(同左)	1.0971	(同左)
第5期(2019年9月20日)	16,454,659,726	(同左)	1.1118	(同左)
第6期(2020年3月23日)	7,815,491,878	(同左)	0.7185	(同左)
第7期(2020年9月23日)	9,245,999,917	(同左)	1.0684	(同左)
第8期(2021年3月22日)	11,263,678,899	(同左)	1.6081	(同左)
第9期(2021年9月21日)	10,200,842,140	(同左)	1.5511	(同左)
第10期(2022年3月22日)	8,473,262,806	(同左)	1.4694	(同左)
第11期(2022年9月20日)	6,788,323,692	(同左)	1.2620	(同左)
第12期(2023年3月20日)	5,800,135,706	(同左)	1.1983	(同左)
2022年3月末現在	8,557,160,942		1.4861	
2022年4月末現在	7,689,488,307		1.3389	
2022年5月末現在	7,577,701,755		1.3315	
2022年6月末現在	6,860,156,263		1.2106	
2022年7月末現在	7,392,215,140		1.3149	
2022年8月末現在	7,004,734,538		1.2888	
2022年9月末現在	6,228,994,398		1.1629	
2022年10月末現在	6,744,535,039		1.2837	
2022年11月末現在	6,725,079,924		1.2896	
2022年12月末現在	6,348,969,658		1.2424	
2023年1月末現在	6,585,869,617		1.3147	
2023年2月末現在	6,473,724,689		1.3233	
2023年3月末現在	5,915,477,701		1.2234	

分配の推移

	1口当たりの分配金(円)
第1期	
第2期	
第3期	
第4期	
第5期	
第6期	
第7期	
第8期	
第9期	
第10期	
第11期	
第12期	

収益率の推移

	収益率(%)
第1期	3.9
第2期	6.5
第3期	8.9
第4期	8.9
第5期	1.3
第6期	35.4
第7期	48.7
第8期	50.5
第9期	3.5
第10期	5.3
第11期	14.1
第12期	5.0

(注) 収益率とは、計算期間末の基準価額(分配の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配の額。以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数です。なお、第1期計算期間については、前期末基準価額を10,000円(1万口当たり)として計算しています。

(4) 設定及び解約の実績

	設定数量(口)	解約数量(口)	発行済数量(口)
第1期	34,885,550,795	645,529,677	34,240,021,118
第2期	2,823,181,509	7,730,533,797	29,332,668,830
第3期	2,658,377,505	9,326,665,898	22,664,380,437
第4期	562,334,510	3,492,394,528	19,734,320,419
第5期	294,226,764	5,228,555,633	14,799,991,550
第6期	378,111,217	4,301,131,868	10,876,970,899
第7期	323,965,704	2,546,802,844	8,654,133,759
第8期	466,352,119	2,116,137,172	7,004,348,706
第9期	326,259,997	754,229,770	6,576,378,933
第10期	13,790,031	823,719,268	5,766,449,696
第11期	64,988,071	452,367,458	5,379,070,309
第12期	18,035,242	556,637,457	4,840,468,094

(参考情報)

「米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド」

(1) 投資状況

資産の種類	金額(円)	投資比率(%)
株式	14,960,457,509	92.00
内 アメリカ	14,001,932,813	86.10
内 カナダ	263,428,424	1.62
内 バミューダ	213,305,092	1.31
内 ケイマン諸島	132,334,078	0.81
内 アイルランド	126,514,467	0.78
内 マーシャル諸島	92,768,736	0.57
内 イギリス	58,336,722	0.36
内 フランス	31,044,165	0.19
内 パハマ	13,604,064	0.08
内 オランダ	11,496,796	0.07
内 ルクセンブルグ	11,085,788	0.07
内 イスラエル	3,694,769	0.02
内 ガーンジー	757,772	0.00
内 ジャージイー	153,823	0.00
投資証券	921,135,837	5.66
内 アメリカ	921,135,837	5.66
コール・ローン、その他の資産（負債控除後）	380,070,633	2.34
純資産総額	16,261,663,979	100.00

(注) 当ファンドは、ファミリーファンド方式による運用を行っているため、実質の運用はマザーファンドにおいて行っております。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

順位	銘柄	国/地域	種類	業種	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	評価単価 (円)	評価金額 (円)	投資 比率 (%)
1	INSPERITY INC	アメリカ	株式	商業・専門サービス	15,245	14,584.15	222,335,429	15,847.34	241,592,704	1.49
2	RUSH ENTERPRISES INC-CL A	アメリカ	株式	資本財	25,121	6,158.82	154,715,951	7,166.55	180,031,030	1.11
3	COMMERCIAL METALS CO	アメリカ	株式	素材	27,729	6,487.83	179,901,275	6,437.48	178,504,918	1.10
4	TEXAS ROADHOUSE INC	アメリカ	株式	消費者サービス	11,973	12,796.30	153,210,194	14,455.95	173,081,182	1.06
5	SANMINA CORP	アメリカ	株式	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	21,709	7,375.80	160,121,396	7,957.05	172,739,657	1.06
6	EMCOR GROUP INC	アメリカ	株式	資本財	7,502	16,083.01	120,654,815	21,490.31	161,220,367	0.99
7	WATTS WATER TECHNOLOGIES-A	アメリカ	株式	資本財	7,062	18,417.29	130,062,933	22,112.56	156,158,955	0.96
8	MAGNOLIA OIL & GAS CORP - A	アメリカ	株式	エネルギー	52,920	3,050.55	161,435,588	2,878.90	152,351,747	0.94
9	UFP INDUSTRIES INC	アメリカ	株式	資本財	13,327	10,065.49	134,142,803	10,315.19	137,470,570	0.85
10	KITE REALTY GROUP TRUST	アメリカ	投資証券	-	49,306	2,815.64	138,828,268	2,681.28	132,203,310	0.81
11	HEARTLAND FINANCIAL USA INC	アメリカ	株式	銀行	25,790	6,141.76	158,396,175	5,047.43	130,173,322	0.80
12	HILTON GRAND VACATIONS INC	アメリカ	株式	消費者サービス	21,589	5,676.61	122,552,347	5,804.54	125,314,410	0.77
13	MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	アメリカ	株式	ヘルスケア機器・サービス	12,574	8,370.26	105,247,733	9,743.68	122,517,083	0.75
14	PRIMO WATER CORP	カナダ	株式	食品・飲料・タバコ	61,012	1,838.58	112,175,622	1,992.26	121,552,230	0.75
15	CLEARWAY ENERGY INC-A	アメリカ	株式	公益事業	30,214	4,459.70	134,745,474	3,963.17	119,743,230	0.74
16	GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	アメリカ	株式	一般消費財・サービス流通・小売り	4,045	23,566.65	95,327,109	29,571.55	119,616,935	0.74
17	INSIGHT ENTERPRISES INC	アメリカ	株式	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6,254	17,991.93	112,521,591	18,631.44	116,521,031	0.72
18	CLEARWAY ENERGY INC-C	アメリカ	株式	公益事業	28,203	4,898.58	138,154,846	4,130.08	116,480,728	0.72
19	HUB GROUP INC-CL A	アメリカ	株式	運輸	10,674	9,726.32	103,818,795	10,890.70	116,247,404	0.71
20	HANCOCK WHITNEY CORP	アメリカ	株式	銀行	23,975	6,852.75	164,294,911	4,755.00	114,001,204	0.70
21	PRESTIGE CONSUMER HEALTHCARE	アメリカ	株式	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13,321	8,074.40	107,559,160	8,281.53	110,318,269	0.68
22	OPTION CARE HEALTH INC	アメリカ	株式	ヘルスケア機器・サービス	25,761	4,146.98	106,830,607	4,200.85	108,218,194	0.67
23	INSTALLED BUILDING PRODUCTS	アメリカ	株式	耐久消費財・アパレル	7,286	13,149.26	95,805,550	14,706.99	107,155,159	0.66
24	OCEANFIRST FINANCIAL CORP	アメリカ	株式	銀行	40,956	2,695.45	110,395,068	2,440.92	99,970,663	0.61
25	URBAN OUTFITTERS INC	アメリカ	株式	一般消費財・サービス流通・小売り	26,786	3,644.93	97,633,222	3,565.25	95,498,813	0.59
26	FRANKLIN ELECTRIC CO INC	アメリカ	株式	資本財	7,659	11,444.85	87,656,154	12,338.17	94,498,059	0.58
27	EXLSERVICE HOLDINGS INC	アメリカ	株式	商業・専門サービス	4,340	22,012.37	95,533,703	21,509.01	93,349,113	0.57
28	COMFORT SYSTEMS USA INC	アメリカ	株式	資本財	4,884	15,946.83	77,884,339	19,032.03	92,952,438	0.57
29	VISTEON CORP	アメリカ	株式	自動車・自動車部品	4,425	17,038.08	75,393,522	20,638.39	91,324,905	0.56
30	LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	アメリカ	株式	半導体・半導体製造装置	7,109	6,930.20	49,266,841	12,618.58	89,705,520	0.55

(注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

種類別及び業種別投資比率

種類	業種	投資比率(%)
株式		92.00
	生活必需品流通・小売り	0.11
	銀行	7.37
	保険	1.83
	エネルギー	6.00
	素材	3.29
	資本財	12.36
	商業・専門サービス	3.77
	運輸	1.72
	自動車・自動車部品	1.82
	耐久消費財・アパレル	2.15
	消費者サービス	4.01
	メディア・娯楽	2.54
	一般消費財・サービス流通・小売り	3.08
	食品・飲料・タバコ	2.62
	家庭用品・パーソナル用品	0.61
	ヘルスケア機器・サービス	6.84
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	10.03
	金融サービス	4.92
	エクイティ不動産投資信託（REIT）	0.15
	ソフトウェア・サービス	5.86
	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.17
	電気通信サービス	0.62
	公益事業	2.47
	半導体・半導体製造装置	3.15
	不動産管理・開発	0.48
投資証券		5.66
合計		97.66

（注） 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

種類	地域	取引所	資産の名称	買建/ 売建	数量	簿価金額 (円)	評価金額 (円)	投資 比率 (%)
株価指数 先物取引	アメリ カ	シカゴ商品 取引所	RUSSELL 20 00 MINI JU N 23	買建	32	380,071,359	380,314,804	2.34

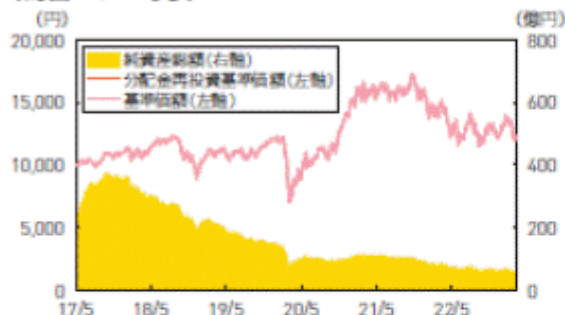
（注1） 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

（注2） 評価金額は、当該取引所の発表する計算日に知りうる直近の日の清算値段又は最終相場で評価しております。

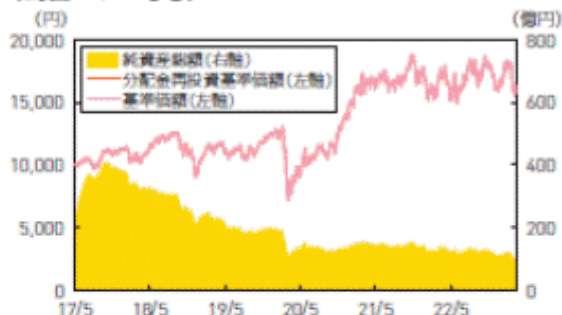
(参考情報)

運用実績

2023年3月末現在

基準価額・純資産の推移
(為替ヘッジあり)

(為替ヘッジなし)



※基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後の値です。信託報酬等については、後述の「ファンドの費用」をご覧ください。
 ※分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

分配の推移

	第8期 2021年3月	第9期 2021年9月	第10期 2022年3月	第11期 2022年9月	第12期 2023年3月	設定来累計
為替ヘッジあり	0円	0円	0円	0円	0円	0円
為替ヘッジなし	0円	0円	0円	0円	0円	0円

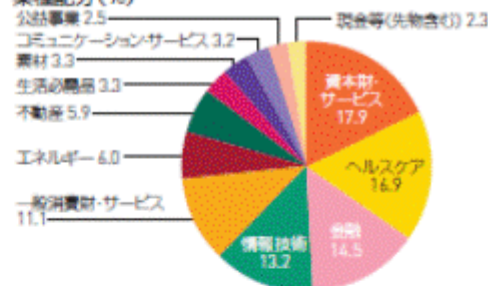
※分配金は税引前、1万口当たり

主要な資産の状況

組入上位10銘柄(%)

順位	銘柄名	比率
1	INSPIRITY INC	1.5
2	RUSH ENTERPRISES INC-CL A	1.1
3	COMMERCIAL METALS CO	1.1
4	TEXAS ROADHOUSE INC	1.1
5	SANMINA CORP	1.1
6	EMCOR GROUP INC	1.0
7	WATTS WATER TECHNOLOGIES-A	1.0
8	MAGNOLIA OIL & GAS CORP - A	0.9
9	UFP INDUSTRIES INC	0.8
10	KITE REALTY GROUP TRUST	0.8

業種配分(%)



※当ファンドのマザーファンドの運用状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※業種配分(%)の数字は四捨五入の関係で合計が100にならない場合があります。

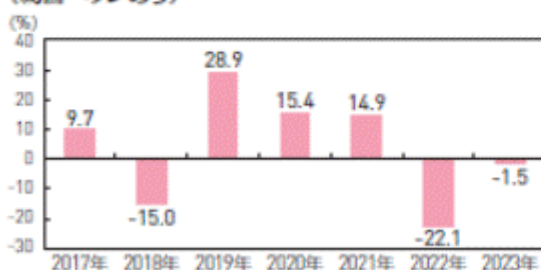
年間収益率の推移

※2017年は設定日(5月22日)から年末まで、2023年は年初から3月末現在までのファンドの収益率を表示しています。

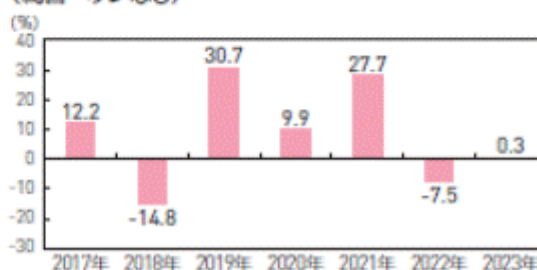
※ファンドの年間収益率は、決算時の分配金を非課税で再投資したものととして算出しています。

※当ファンドにベンチマークはありません。

(為替ヘッジあり)



(為替ヘッジなし)



※運用実績・データ等は作成日現在および過去のものであり、今後の運用成果を保証するものではありません。

※ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページにて開示しております。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

(1) 申込方法

受益権の投資者は、販売会社と有価証券の取引に関する契約を締結します。このため、販売会社は有価証券の取引にかかわる約款を投資者に交付し、投資者は当該約款に基づく取引口座の設定を申込み旨の申込書を提出します。

分配金の受取方法により、収益の分配時に分配金を受け取る「一般コース」と分配金が税引き後無手数料で再投資される「自動けいぞく投資コース」の2つの申込方法があります。

「自動けいぞく投資コース」を選択する投資者は、当該販売会社との間で「累積投資約款」にしたがって契約を締結します。

取扱いを行うコースは各販売会社により異なりますので、詳細は販売会社までお問い合わせください。

投資者は販売会社に、購入と同時にまたは予め当該投資者が受益権の振替を行うための振替機関等の口座を申し出るものとし、当該口座に当該投資者に係る口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該購入の代金の支払いと引き換えに、当該口座に当該投資者に係る口数の増加の記載または記録を行うことができます。委託会社は、追加信託により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとし、振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。受託会社は、信託契約締結日に生じた受益権については信託契約締結時に、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権に係る信託を設定した旨の通知を行います。

(2) 申込期間

当ファンドの購入は、申込期間における販売会社の各営業日に、販売会社の本・支店、営業所等でお受けしています。なお、申込期間は、有価証券届出書を提出することによって更新されます。

(3) 受付時間

購入の受付は、申込期間中の午後3時までに受付けたものを当日のお申込みとします（スイッチングを含みます。）。ただし、受付時間は販売会社によって異なることがあります。詳細は販売会社にお問い合わせください。受付時間を過ぎての購入は翌営業日の取扱いとします。

販売会社につきましては、下記にお問い合わせください。

ブラックロック・ジャパン株式会社

電話番号： 03-6703-4300（受付時間 営業日の9：00～17：00）

ホームページアドレス： www.blackrock.com/jp/

(4) 購入不可日

ニューヨーク証券取引所の休場日に該当する場合には、販売会社の営業日であっても購入は受け付けません（スイッチングを含みます。）。詳細は販売会社にお問い合わせください。

(5) 購入単位

1万口以上1口単位または1万円以上1円単位

分配金の受取方法により、収益の分配時に分配金を受け取る「一般コース」と、分配金が税引き後、無手数料で再投資される「自動けいぞく投資コース」の2つの購入方法があります。

取扱いを行うコースおよび購入単位は、各販売会社により異なりますので、詳細は、販売会社にお問い合わせください。

(6) 購入価額

購入受付日の翌営業日の基準価額とします。なお、購入価額には、購入時手数料は含まれておりません。

(7) 購入時手数料

購入受付日の翌営業日の基準価額に3.30% (税抜3.00%) を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

詳細は、販売会社にお問い合わせください。

なお、購入時手数料には消費税等相当額が含まれています。

「自動けいぞく投資コース」を選択した投資者が、分配金を再投資する場合は、無手数料となります。

スイッチングにより購入する場合は、無手数料とします。

(8) 購入代金のお支払い

ファンドの受益権の投資者は、購入の販売会社が定める日までに当ファンドの購入代金(購入受付日の翌営業日の基準価額に購入口数を乗じた金額に、購入時手数料を加算した金額をいいます。)を販売会社に支払うものとします。

(9) 購入の受付の中止、既に受付けた購入の受付の取消

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社の判断により、受益権の購入の受付を中止することおよび既に受付けた購入の受付を取り消すことがあります(スイッチングを含みます。)

2【換金（解約）手続等】

(1) 換金の申込と受付

投資者は、自己に帰属する受益権について、委託会社に換金を申込することができます。投資者が換金の申込をするときは、販売会社に対し、振替受益権をもって行うものとします。換金の申込の受付は、午後3時までとなっております（スイッチングを含みます。）。ただし、受付時間は販売会社によって異なる場合があります。詳細は販売会社にお問い合わせください。受付時間を過ぎても換金の申込は翌営業日のお取扱いとします。

(2) 換金単位

1口以上1口単位または1円以上1円単位

換金単位は、各販売会社により異なります。詳細は販売会社にお問い合わせください。

(3) 換金不可日

ニューヨーク証券取引所の休場日に該当する場合には、販売会社の営業日であっても換金は受け付けません（スイッチングを含みます。）。詳細は販売会社にお問い合わせください。

(4) 換金価額

換金の価額は、換金受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額（換金受付日の翌営業日の基準価額に0.2%をかけた額）を控除した額とします。なお、手取額は、換金価額から所得税および地方税を差し引いた金額となります。

当ファンドの換金価額等につきましては販売会社または下記に問い合わせることにより知ることができます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

電話番号： 03-6703-4300（受付時間 営業日の9：00～17：00）

(5) 換金受付の制限

信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金の申込には制限があります。詳細は販売会社にお問い合わせください。

(6) 換金代金の支払い

換金代金は原則として換金受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。

(7) 換金の申込の受付中止および取消

委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、換金の申込の受付を中止することおよび既に受け付けた換金の申込の受付を取り消すことができます。換金の申込の受付が中止された場合には、投資者は当該受付中止以前に行った当日の換金の申込を撤回できます。ただし、投資者がその換金の申込を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に換金の申込を受け付けたものとします（スイッチングを含みます。）。

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（「外貨建有価証券」といいます。）、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の円換算については、原則として、わが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。また、予約為替の評価は、原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

基準価額（1万口当り）は委託会社の営業日に毎日算出されます。投資者は、販売会社または下記に問い合わせることにより知ることができます。

また、日々の基準価額（1万口当り）は翌日の日本経済新聞に掲載されております。ファンド名は「米小ビッグ有」、「米小ビッグ無」と省略されて記載されております。

当ファンドの主たる投資対象の評価方法は以下の通りです。

マザーファンドの受益証券：原則として計算日の基準価額で評価するものとします。

（参考）マザーファンドの主たる投資対象の評価方法

外国株式：原則として、海外取引所における計算時に知りうる直近の日の最終相場で評価するものとします。

ブラックロック・ジャパン株式会社

電話番号： 03-6703-4300（受付時間 営業日の9：00～17：00）

ホームページアドレス： www.blackrock.com/jp/

(2)【保管】

該当事項はありません。

(3)【信託期間】

この信託の期間は、2017年5月22日から2027年5月28日までとします。ただし、委託会社は、信託期間満了前に信託期間の延長が投資者に有利であると認めるときは、受託会社と協議のうえ、信託期間を延長することができます。

(4)【計算期間】

計算期間は3月21日から9月20日および9月21日から翌年3月20日までとすることを原則とします。計算期間終了日に該当する日が休業日のときは該当日の翌営業日を計算期間の終了日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。

(5)【その他】

ファンドの償還条件等

- a. 委託会社は、信託期間中において、このファンドを償還することが投資者のため有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、このファンドを償還させることができます。この場合において、委託会社は、あらかじめ、償還しようとする旨を監督官庁に届け出ます。
- b. 委託会社は換金により、各ファンドの受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合には、受託会社と合意のうえ、このファンドを償還させることができます。この場合において、委託会社は、あらかじめ、償還しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

- c . a . および b . の場合において、委託会社は、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびにファンドの償還の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託契約に係る知れている投資者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- d . c . の書面決議において、投資者（委託会社およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る投資者としての受託会社を除きます。以下 d . において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている投資者が議決権を行使しないときは、当該知れている投資者は書面決議について賛成するものとみなします。
- e . c . の書面決議は議決権を行使することができる投資者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- f . c . ~ e . までの規定は、委託会社がファンドの償還について提案をした場合において、当該提案につき、この信託契約に係るすべての投資者が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、c . ~ e . までの手続を行うことが困難な場合も同じとします。
- g . 委託会社は、監督官庁よりこのファンドの償還の命令を受けたときはその命令に従い、ファンドを償還させます。
- h . 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社はこのファンドを償還させます。
- i . h . にかかわらず、監督官庁がこの信託契約に関する委託会社の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、「信託約款の変更 b . 」に規定する書面決議が否決された場合を除き、当該投資信託委託会社と受託会社との間において存続します。
- j . 受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託会社はその任務に背いた場合、その他重要な事由が生じたときは、委託会社または投資者は、裁判所に受託会社の解任を請求することができます。受託会社が辞任した場合、または裁判所が受託会社を解任した場合、委託会社は、信託約款の変更の規定にしたがい、新受託会社を選任します。委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社はこのファンドを償還させます。

信託約款の変更

- a . 委託会社は、投資者の利益のため必要と認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、この信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合（投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。以下同じ。）を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、この信託約款は以下に定める以外の方法によって変更することができないものとし、
- b . 委託会社は、a . の事項（a . の変更事項にあっては、その内容が重大なものに該当する場合に限り、併合の事項にあってはその併合が投資者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除き、合わせて「重大な約款の変更等」といいます。）について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託約款に係る知れている投資者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。

- c . b . の書面決議において、投資者（委託会社およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る投資者としての受託会社を除きます。以下c . において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知っている投資者が議決権を行使しないときは、当該知っている投資者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d . b . の書面決議は議決権を行使することができる投資者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- e . 書面決議の効力は、この信託のすべての投資者に対してその効力を生じます。
- f . b . ~ e . までの規定は、委託会社が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、この信託約款に係るすべての投資者が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- g . a . ~ f . までの規定にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合にあっては、当該併合にかかる一又は複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。
- h . 委託会社は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときはa . ~ f . の規定にしたがいます。

運用報告書の作成

毎決算時および償還時に、委託会社が期間中の運用経過のほか信託財産の内容、有価証券売買状況などを記載した「交付運用報告書」を作成し、販売会社を通じて知っている受益者にお届けいたします。

関係法人との契約の更改等に関する手続

- a . 「受益権の募集・販売の取扱い等に関する契約」の期間は1年とし、委託会社、販売会社いずれからも別段の意思表示のないときは、自動的に1年間延長されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様です。
- b . 「信託財産の運用指図権限委託契約」の期間は1年とし、委託会社または投資顧問会社から書面による契約終了の申出がない限り、自動的に1年間延長されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様です。

公告

委託会社が投資者に対してする公告は、電子公告により行い、次のアドレスに掲載します。

www.blackrock.com/jp/

但し、当該公告方法に支障がある場合には、日本経済新聞による公告を行います。

4【受益者の権利等】

ファンドの受益者（投資者）の有する主な権利は次の通りです。

(1) 収益分配金受領権

投資者は、委託会社の決定した収益分配金を、持ち分に応じて委託会社から受領する権利を有します。

<一般コース>

毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として5営業日以内）に、毎計算期間の末日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている投資者（当該収益分配金にかかる計算期間の末日以前において換金が行われた受益権にかかる投資者を除きます。また、当該収益分配金にかかる計算期間の末日以前に設定された受益権で購入代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として投資者とします。）にお支払いを開始します。

投資者が、収益分配金について支払開始日から5年間支払い請求を行わない場合はその権利を失い、委託会社が受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

<自動けいぞく投資コース>

受託会社が委託会社の指定する預金口座等に払い込むことにより、原則として、毎計算期間終了日の翌営業日に、収益分配金が販売会社に交付されます。

販売会社は、累積投資契約に基づき、投資者に対し遅滞なく収益分配金の再投資にかかる受益権の売付けを行います。当該売付けにより増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

(2) 償還金受領権

投資者は、委託会社の決定した償還金を、持ち分に応じて委託会社から受領する権利を有します。

償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日から起算して5営業日以内）に償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている投資者（償還日以前において換金が行われた受益権にかかる投資者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で購入代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として投資者とします。）にお支払いを開始します。なお、当該投資者は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託会社がこの信託の償還をするのと引き換えに、当該償還に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

償還金の支払いは、販売会社において行います。

投資者が、償還金について支払開始日から10年間支払いの請求を行わない場合はその権利を失い、委託会社が受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属するものとし、

(3) 受益権の換金請求権

投資者は、自己に帰属する受益権について、委託会社に換金を請求する権利を有します。

換金代金は、換金受付日から起算して、原則として6営業日目から投資者に支払います。

換金の請求を行う投資者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該投資者の請求に係るこの換金を委託会社が行うのと引き換えに、当該換金に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

(4) 反対受益者の買取請求の不適用

当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第18条第1項に定める反対受益者による受益権の買取請求の規定の適用を受けません。

(5) 帳簿書類の閲覧または謄写の請求権

投資者は、委託会社に対し、その営業時間内に当ファンドの信託財産に関する帳簿書類の閲覧または謄写を請求することができます。

第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)及び同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第12期計算期間(2022年9月21日から2023年3月20日まで)の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による監査を受けております。

- (3) 当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行っておりますので、参考情報として「米国小型株式ビッグデータ戦略マザーファンド」の貸借対照表、注記表及び附属明細表を記載しております。

なお、当該参考情報は監査意見の対象外となっております。

1【財務諸表】

【ブラックロック・米国小型株式ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)】

(1)【貸借対照表】

(単位:円)

	第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	12,878,248,658	10,285,459,332
未収入金	19,412,449	16,453,565
流動資産合計	12,897,661,107	10,301,912,897
資産合計	12,897,661,107	10,301,912,897
負債の部		
流動負債		
未払解約金	19,412,449	16,453,565
未払受託者報酬	3,150,866	2,914,914
未払委託者報酬	98,028,317	90,687,862
その他未払費用	852,500	887,700
流動負債合計	121,444,132	110,944,041
負債合計	121,444,132	110,944,041
純資産の部		
元本等		
元本	7,255,605,468	6,448,944,881
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	5,520,611,507	3,742,023,975
(分配準備積立金)	4,548,462,516	4,022,021,612
元本等合計	12,776,216,975	10,190,968,856
純資産合計	12,776,216,975	10,190,968,856
負債純資産合計	12,897,661,107	10,301,912,897

(2)【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第11期 (自 2022年3月23日 至 2022年9月20日)	第12期 (自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)
営業収益		
有価証券売買等損益	633,556,797	1,081,366,000
営業収益合計	633,556,797	1,081,366,000
営業費用		
受託者報酬	3,150,866	2,914,914
委託者報酬	98,028,317	90,687,862
その他費用	852,500	887,700
営業費用合計	102,031,683	94,490,476
営業利益又は営業損失()	531,525,114	1,175,856,476
経常利益又は経常損失()	531,525,114	1,175,856,476
当期純利益又は当期純損失()	531,525,114	1,175,856,476
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	9,676,113	10,023,010
期首剰余金又は期首欠損金()	5,436,862,326	5,520,611,507
剰余金増加額又は欠損金減少額	18,718,279	28,742,441
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	18,718,279	28,742,441
剰余金減少額又は欠損金増加額	476,170,325	641,496,507
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	476,170,325	641,496,507
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金()	5,520,611,507	3,742,023,975

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法

親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、当該親投資信託受益証券の基準価額で時価評価しております。

2 収益及び費用の計上基準

有価証券売買等損益の計上基準

約定日基準で計上しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

当計算期間の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが当計算期間の翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目	第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
1 当該計算期間の末日における受益権総数	7,255,605,468口	6,448,944,881口
2 1口当たり純資産額	1.7609円	1.5803円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第11期 (自 2022年3月23日 至 2022年9月20日)	第12期 (自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)
1 資産運用の権限を再委託する場合の当該委託費用	24,507,030円	22,671,918円
2 分配金の計算過程	<p>当計算期末における、費用控除後の配当等収益(70,631,258円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(470,569,969円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(179,409,197円)、収益調整金(その他収益調整金)(792,739,794円)、分配準備積立金(4,007,261,289円)により、分配対象収益は5,520,611,507円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。</p>	<p>当計算期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(0円)、収益調整金(その他収益調整金)(728,129,904円)、分配準備積立金(4,022,021,612円)により、分配対象収益は4,750,151,516円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。</p>

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

1 金融商品に対する取組方針

当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

2 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券は親投資信託受益証券であります。

当ファンドの主な投資リスクとして、「米国株式投資のリスク」、「為替変動リスク」、「小型株式投資のリスク」、「デリバティブ取引のリスク」等があります。

3 金融商品に係るリスク管理体制

(1) 市場リスクの管理

ブラックロックソリューション・グリーンパッケージプロダクションチームが日次で計測し、運用部、その他の関係部署等にレポートをイントラネットで配信しております。また、運用ガイドラインのモニタリングはポートフォリオ・コンプライアンスチームが行っており、ガイドライン等を逸脱していた場合、関係部署へ報告され、適切な調整を行います。

(2) 信用リスクの管理

ファンダメンタル債券運用部により、国内債券の個別信用リスク及び銘柄間の相対価値については独自の定量・定性分析等を行っております。外国債券銘柄等については、社内のリサーチ・データベースによりグローバル・クレジット・チームとの情報・分析結果を共有しております。

(3) 取引先リスクの管理

リスク・クオンツ分析部は当社の親会社である米国のBlackRock, Inc.のRQA Counterparty & Concentration Riskチームと共に既存の承認済み取引先の信用悪化のモニタリングを行っており、取引先のデフォルトに対する取引先リスク、発行体リスクのファンドへの影響を分析しております。また、新規取引先の承認に際しては、リスク・クオンツ分析部が新規取引先申請の内容に問題がないかどうか確認を行い、当社の親会社である米国のBlackRock, Inc.のRQA Counterparty & Concentration Riskチームへ申請を行っております。

また、毎月開催される投資委員会では、リスク管理・運用分析手法等について審議を行っております。

金融商品の時価等に関する事項

第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左
2 時価の算定方法 (1) 有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。	2 時価の算定方法 (1) 有価証券 同左 (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左
3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左
4 金銭債権の計算期間末日後の償還予定額 金銭債権については全て1年以内に償還予定であります。	4 金銭債権の計算期間末日後の償還予定額 同左

金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」附則(令和3年9月24日改正内閣府令第61号)第2条第5項に従い、記載を省略しております。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

1 期中元本変動額

項目	第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
期首元本額	7,925,161,967円	7,255,605,468円
期中追加設定元本額	27,593,791円	40,055,583円
期中一部解約元本額	697,150,290円	846,716,170円

2 有価証券関係

第11期(2022年9月20日現在)

売買目的有価証券

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	640,711,097
合計	640,711,097

第12期(2023年3月20日現在)

売買目的有価証券

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	1,074,477,049
合計	1,074,477,049

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	5,917,985,807	10,285,459,332	
親投資信託受益証券	合計	5,917,985,807	10,285,459,332	
合計		5,917,985,807	10,285,459,332	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	7,099,282,752	5,694,293,220
派生商品評価勘定	-	159,505,880
未収入金	24,024,106	-
流動資産合計	7,123,306,858	5,853,799,100
資産合計	7,123,306,858	5,853,799,100
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	251,302,872	1,410,543
未払解約金	24,024,106	-
未払受託者報酬	1,834,267	1,604,049
未払委託者報酬	57,067,321	49,905,202
その他未払費用	754,600	743,600
流動負債合計	334,983,166	53,663,394
負債合計	334,983,166	53,663,394
純資産の部		
元本等		
元本	5,379,070,309	4,840,468,094
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,409,253,383	959,667,612
(分配準備積立金)	2,749,890,948	2,467,161,421
元本等合計	6,788,323,692	5,800,135,706
純資産合計	6,788,323,692	5,800,135,706
負債純資産合計	7,123,306,858	5,853,799,100

(2)【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第11期 (自 2022年 3月23日 至 2022年 9月20日)	第12期 (自 2022年 9月21日 至 2023年 3月20日)
営業収益		
有価証券売買等損益	345,157,082	583,073,985
為替差損益	1,457,823,333	336,460,921
営業収益合計	1,112,666,251	246,613,064
営業費用		
受託者報酬	1,834,267	1,604,049
委託者報酬	57,067,321	49,905,202
その他費用	760,540	743,600
営業費用合計	59,662,128	52,252,851
営業利益又は営業損失（ ）	1,172,328,379	298,865,915
経常利益又は経常損失（ ）	1,172,328,379	298,865,915
当期純利益又は当期純損失（ ）	1,172,328,379	298,865,915
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	65,746,303	11,297,987
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	2,706,813,110	1,409,253,383
剰余金増加額又は欠損金減少額	19,736,676	5,249,372
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	19,736,676	5,249,372
剰余金減少額又は欠損金増加額	210,714,327	144,671,241
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	210,714,327	144,671,241
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,409,253,383	959,667,612

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法

親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、当該親投資信託受益証券の基準価額で時価評価しております。

2 デリバティブの評価基準及び評価方法

為替予約取引

個別法に基づき、原則としてわが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。

3 収益及び費用の計上基準

有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益の計上基準

約定日基準で計上しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

当計算期間の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが当計算期間の翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目	第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
1 当該計算期間の末日における受益権総数	5,379,070,309口	4,840,468,094口
2 1口当たり純資産額	1.2620円	1.1983円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第11期 (自 2022年3月23日 至 2022年9月20日)	第12期 (自 2022年9月21日 至 2023年3月20日)
1 資産運用の権限を再委託する場合の当該委託費用	14,266,778円	12,476,251円
2 分配金の計算過程	当計算期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(0円)、収益調整金(その他収益調整金)(397,470,846円)、分配準備積立金(2,749,890,948円)により、分配対象収益は3,147,361,794円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。	当計算期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(0円)、収益調整金(その他収益調整金)(366,283,602円)、分配準備積立金(2,467,161,421円)により、分配対象収益は2,833,445,023円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

1 金融商品に対する取組方針

当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

2 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券は親投資信託受益証券であります。

当ファンドの主な投資リスクとして、「米国株式投資のリスク」、「為替変動リスク」、「小型株式投資のリスク」、「デリバティブ取引のリスク」等があります。

当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、為替予約取引であり、親投資信託の外貨建資産の時価総額のうち当ファンドに属するとみなした額の為替変動リスクの低減を目的としており、投機を目的とした為替予約は行わない方針であります。為替予約取引に係る主要なリスクは、為替相場の変動による価格変動リスク及び取引相手の信用状況の変化により損失が発生する信用リスクであります。

3 金融商品に係るリスク管理体制

(1) 市場リスクの管理

ブラックロックソリューション・グリーンパッケージプロダクションチームが日次で計測し、運用部、その他の関係部署等にレポートをイントラネットで配信しております。また、運用ガイドラインのモニタリングはポートフォリオ・コンプライアンスチームが行っており、ガイドライン等を逸脱していた場合、関係部署へ報告され、適切な調整を行います。

(2) 信用リスクの管理

ファンダメンタル債券運用部により、国内債券の個別信用リスク及び銘柄間の相対価値については独自の定量・定性分析等を行っております。外国債券銘柄等については、社内のリサーチ・データベースによりグローバル・クレジット・チームとの情報・分析結果を共有しております。

(3) 取引先リスクの管理

リスク・クオンツ分析部は当社の親会社である米国のBlackRock, Inc.のRQA Counterparty & Concentration Riskチームと共に既存の承認済み取引先の信用悪化のモニタリングを行っており、取引先のデフォルトに対する取引先リスク、発行体リスクのファンドへの影響を分析しております。また、新規取引先の承認に際しては、リスク・クオンツ分析部が新規取引先申請の内容に問題がないかどうか確認を行い、当社の親会社である米国のBlackRock, Inc.のRQA Counterparty & Concentration Riskチームへ申請を行っております。

また、毎月開催される投資委員会では、リスク管理・運用分析手法等について審議を行っております。

金融商品の時価等に関する事項

第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
<p>1 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2 時価の算定方法 (1) 有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引については、「(その他の注記)」の「3 デリバティブ取引関係」に記載しております。 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p>3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>4 金銭債権の計算期間末日後の償還予定額 金銭債権については全て1年以内に償還予定であります。</p>	<p>1 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2 時価の算定方法 (1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左</p> <p>3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左</p> <p>4 金銭債権の計算期間末日後の償還予定額 同左</p>

金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」附則(令和3年9月24日改正内閣府令第61号)第2条第5項に従い、記載を省略しております。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

1 期中元本変動額

項目	第11期 (2022年9月20日現在)	第12期 (2023年3月20日現在)
期首元本額	5,766,449,696円	5,379,070,309円
期中追加設定元本額	64,988,071円	18,035,242円
期中一部解約元本額	452,367,458円	556,637,457円

2 有価証券関係

第11期(2022年9月20日現在)

売買目的有価証券

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	354,768,683
合計	354,768,683

第12期(2023年3月20日現在)

売買目的有価証券

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	576,201,873
合計	576,201,873

3 デリバティブ取引関係

取引の時価等に関する事項

通貨関連

区分	種類	第11期(2022年9月20日現在)			
		契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超(円)		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売 建				
	アメリカドル	7,336,075,872	-	7,583,381,856	247,305,984
	買 建				
	アメリカドル	532,934,689	-	528,937,801	3,996,888
合計		7,869,010,561	-	8,112,319,657	251,302,872

区分	種類	第12期(2023年3月20日現在)			
		契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超(円)		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売 建				
	アメリカドル	6,525,754,716	-	6,366,248,836	159,505,880
	買 建				
	アメリカドル	461,506,021	-	460,095,478	1,410,543
合計		6,987,260,737	-	6,826,344,314	158,095,337

(注1) 時価の算定方法

為替予約取引

- 1 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
計算期間末日において為替予約の受渡日(以下「当該日」という)の対顧客先物相場が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
計算期間末日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。
 - ・ 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 - ・ 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。
- 2 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。
- 3 上記の算定方法にて、適正な時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認められた価額で評価しております。

(注2) 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド	3,276,348,228	5,694,293,220	
親投資信託受益証券	合計	3,276,348,228	5,694,293,220	
合計		3,276,348,228	5,694,293,220	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当該事項はデリバティブ取引関係の注記事項として記載しております。

(参考情報)

当ファンドは、「米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同マザーファンドの受益証券であります。同マザーファンドの2023年3月20日現在(以下「計算日」という)の状況は次の通りであります。

なお、以下に記載した情報は監査意見の対象外であります。

「米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド」の状況

(1) 貸借対照表

項 目	(2023年3月20日現在)
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	422,878,880
金銭信託	29,462,895
株式	14,628,710,471
投資証券	833,439,826
派生商品評価勘定	978,462
未収入金	184,132,123
未収配当金	19,553,322
差入委託証拠金	35,221,896
流動資産合計	16,154,377,875
資産合計	16,154,377,875
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	9,720,801
未払金	148,527,608
未払解約金	16,453,565
流動負債合計	174,701,974
負債合計	174,701,974
純資産の部	
元本等	
元本	9,194,334,035
剰余金	
剰余金又は欠損金()	6,785,341,866
元本等合計	15,979,675,901
純資産合計	15,979,675,901
負債純資産合計	16,154,377,875

(注)親投資信託の計算期間は、原則として、毎年9月21日から翌年9月20日までであります。

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法

株式及び投資証券は、移動平均法に基づき、原則として以下の通り時価評価しております。

(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券

金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として当該取引所等における計算日において知りうる直近の最終相場で評価しております。

(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券

当該有価証券については、原則として、金融機関の提示する価額又は価格情報会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。

(3) 時価が入手できなかった有価証券

適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。

2 デリバティブの評価基準及び評価方法

(1) 株価指数先物取引

個別法に基づき、原則として時価評価しております。時価評価にあたっては、原則として、当該取引所の発表する計算日に知りうる直近の日の清算値段又は最終相場で評価しております。

(2) 為替予約取引

個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。

3 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準

外貨建資産・負債の円換算については原則として、わが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。

4 その他財務諸表作成のための基礎となる事項

外貨建資産等の会計処理

外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

本報告書における開示対象ファンドの当計算期間の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが本報告書における開示対象ファンドの当計算期間の翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目	(2023年3月20日現在)
1 当該計算日における 受益権総数	9,194,334,035口
2 1口当たり純資産額	1.7380円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

1 金融商品に対する取組方針

当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。

2 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券は株式、投資証券であります。

当ファンドの主な投資リスクとして、「米国株式投資のリスク」、「為替変動リスク」、「小型株式投資のリスク」、「デリバティブ取引のリスク」等があります。

当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、株式関連では株価指数先物取引、通貨関連では為替予約取引であります。株価指数先物取引は、有価証券の価格変動リスクを回避するため、または信託財産の効率的運用目的で行っております。為替予約取引は外貨建有価証券の売買の決済等に伴い必要となる外貨の売買の為に、その受渡日までの数日間の為替予約を利用しております。なお、当ファンドは外貨建資産の為替変動リスクの低減を目的としており、投機を目的とする為替予約は行わない方針であります。株価指数先物取引に係る主要なリスクは、株式相場及び為替相場の変動による価格変動リスクであります。為替予約取引に係る主要なリスクは、為替相場の変動による価格変動リスク及び取引相手の信用状況の変化により損失が発生する信用リスクであります。

3 金融商品に係るリスク管理体制

(1) 市場リスクの管理

ブラックロックソリューション・グリーンパッケージプロダクションチームが日次で計測し、運用部、その他の関係部署等にレポートをイントラネットで配信しております。また、運用ガイドラインのモニタリングはポートフォリオ・コンプライアンスチームが行っており、ガイドライン等を逸脱していた場合、関係部署へ報告され、適切な調整を行います。

(2) 信用リスクの管理

ファンダメンタル債券運用部により、国内債券の個別信用リスク及び銘柄間の相対価値については独自の定量・定性分析等を行っております。外国債券銘柄等については、社内のリサーチ・データベースによりグローバル・クレジット・チームとの情報・分析結果を共有しております。

(3) 取引先リスクの管理

リスク・クオンツ分析部は当社の親会社である米国のBlackRock, Inc.のRQA Counterparty & Concentration Riskチームと共に既存の承認済み取引先の信用悪化のモニタリングを行っており、取引先のデフォルトに対する取引先リスク、発行体リスクのファンドへの影響を分析しております。また、新規取引先の承認に際しては、リスク・クオンツ分析部が新規取引先申請の内容に問題がないかどうか確認を行い、当社の親会社である米国のBlackRock, Inc.のRQA Counterparty & Concentration Riskチームへ申請を行っております。

また、毎月開催される投資委員会では、リスク管理・運用分析手法等について審議を行っております。

金融商品の時価等に関する事項

(2023年3月20日現在)

- 1 貸借対照表計上額、時価及び差額
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。
- 2 時価の算定方法
 - (1) 有価証券
「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。
 - (2) デリバティブ取引
デリバティブ取引については、「(その他の注記)」の「3 デリバティブ取引関係」に記載しております。
 - (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務
これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
- 3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。
また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。
- 4 金銭債権の計算日後の償還予定額
金銭債権については全て1年以内に償還予定であります。

金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」附則(令和3年9月24日改正内閣府令第61号)第2条第5項に従い、記載を省略しております。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

1 本報告書における開示対象ファンドの当該計算期間における当該親投資信託の元本額の変動及び
計算日における元本の内訳

(2023年3月20日現在)	
同計算期間の期首元本額	10,406,048,240円
同計算期間中の追加設定元本額	454,196,298円
同計算期間中の一部解約元本額	1,665,910,503円
同計算期間末日の元本額	9,194,334,035円
当該親投資信託受益証券を投資対象とする投資信託の元本額は次の通りです。	
ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）	5,917,985,807円
ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジあり）	3,276,348,228円
合計	9,194,334,035円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	(2023年3月20日現在)
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
株式	576,222,341
投資証券	157,955,788
合計	734,178,129

(注) 「当計算期間の損益に含まれた評価差額」の欄には、当親投資信託の期首から計算日までの評価差額を記載しております。

3 デリバティブ取引関係

取引の時価等に関する事項

株式関連及び通貨関連

区分	種類	(2023年3月20日現在)			
		契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち 1年超(円)		
市場取引	株価指数先物取引 買建				
	アメリカドル	367,229,713	-	357,508,912	9,720,801
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建				
	アメリカドル	161,284,575	-	160,306,113	978,462
合計		528,514,288	-	517,815,025	8,742,339

(注1) 時価の算定方法

株価指数先物取引

- 1 当該取引所の発表する計算日に知り得る直近の日の清算値段等又は最終相場で評価しております。
- 2 外貨建先物取引の時価は、計算日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。

為替予約取引

- 1 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
 - 計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」という)の対顧客先物相場が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
 - 計算日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。
 - ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 - ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。
- 2 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。
- 3 上記の算定方法にて、適正な時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認められた価額で評価しております。

(注2) 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(3) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
アメリカドル	AAON INC	890	89.330	79,503.700	
	ADMA BIOLOGICS INC	10,982	3.100	34,044.200	
	AMN HEALTHCARE SERVICES INC	4,152	83.460	346,525.920	
	ASGN INC	173	80.510	13,928.230	
	AARON'S INC	12,828	9.460	121,352.880	
	ABCELLERA BIOLOGICS INC	24,202	7.390	178,852.780	
	ABERCROMBIE & FITCH CO-CL A	3,266	25.960	84,785.360	
	ACADIA PHARMACEUTICALS INC	1,212	19.800	23,997.600	
	ACCOLADE INC	6,787	11.960	81,172.520	
	ACCURAY INC	20,051	2.800	56,142.800	
	ACI WORLDWIDE INC	16,376	26.940	441,169.440	
	ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	34,456	8.010	275,992.560	
	ADAPTHEALTH CORP	5,466	13.490	73,736.340	
	AGENUS INC	23,697	1.700	40,284.900	
	AGIOS PHARMACEUTICALS INC	3,235	23.260	75,246.100	
	ALECTOR INC	32,780	6.320	207,169.600	
	ALIGNMENT HEALTHCARE INC	5,200	5.740	29,848.000	
	ALLEGiant TRAVEL CO	576	80.880	46,586.880	
	ALLOGENE THERAPEUTICS INC	15,855	5.490	87,043.950	
	VERADIGM INC	33,015	13.120	433,156.800	
	ALTRA INDUSTRIAL MOTION CORP	9,772	61.080	596,873.760	
	AMALGAMATED FINANCIAL CORP	13,743	19.200	263,865.600	
	AMBAC FINANCIAL GROUP INC	5,289	14.610	77,272.290	
	AMERICAN EAGLE OUTFITTERS	20,753	12.800	265,638.400	
	AMERICAN PUBLIC EDUCATION	10,632	4.070	43,272.240	
	AMERICAN WELL CORP-CLASS A	48,366	2.380	115,111.080	
	AMERIS BANCORP	2,348	35.790	84,034.920	
	AMKOR TECHNOLOGY INC	19,833	24.740	490,668.420	
	AMNEAL PHARMACEUTICALS INC	6,199	1.430	8,864.570	
	AMPHASTAR PHARMACEUTICALS IN	2,283	36.290	82,850.070	
	ANGIODYNAMICS INC	12,645	12.320	155,786.400	
	APELLIS PHARMACEUTICALS INC	2,635	63.020	166,057.700	
	APOGEE ENTERPRISES INC	1,437	39.820	57,221.340	
	APPFOLIO INC - A	2,906	117.110	340,321.660	
	APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	4,164	132.230	550,605.720	
	ARCBEST CORP	1,335	88.480	118,120.800	
	ARCUS BIOSCIENCES INC	14,396	16.450	236,814.200	
	ARTISAN PARTNERS ASSET MA -A	3,050	29.530	90,066.500	
	ARVINAS INC	1,699	29.950	50,885.050	
	ASANA INC - CL A	6,353	21.760	138,241.280	
	ASSOCIATED BANC-CORP	3,011	17.790	53,565.690	
	ASTEC INDUSTRIES INC	3,896	37.850	147,463.600	
	ASTRIA THERAPEUTICS INC	469	11.400	5,346.600	
	ATARA BIOTHERAPEUTICS INC	17,994	3.020	54,341.880	
	ATKORE INC	4,007	130.710	523,754.970	
	ATLANTIC UNION BANKSHARES CO	433	34.940	15,129.020	
	ATRICURE INC	1,965	39.200	77,028.000	
ATRION CORPORATION	84	607.000	50,988.000		
AVIDXCHANGE HOLDINGS INC	9,553	7.540	72,029.620		
AVIDITY BIOSCIENCES INC	5,226	20.510	107,185.260		
AXCELIS TECHNOLOGIES INC	3,817	128.220	489,415.740		
AXOGEN INC	5,645	8.220	46,401.900		
AXOS FINANCIAL INC	2,824	37.580	106,125.920		

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	BALLY'S CORP	12,845	19.200	246,624.000	
	BANDWIDTH INC-CLASS A	8,467	15.180	128,529.060	
	BASSETT FURNITURE INDS	179	17.870	3,198.730	
	BEAM THERAPEUTICS INC	2,944	33.220	97,799.680	
	BEAZER HOMES USA INC	7,758	14.210	110,241.180	
	BELDEN INC	6,529	81.950	535,051.550	
	BENCHMARK ELECTRONICS INC	2,359	22.080	52,086.720	
	PHENOMEX INC	10,783	1.200	12,939.600	
	BLACK DIAMOND THERAPEUTICS I	777	1.630	1,266.510	
	BLACKLINE INC	2,592	66.750	173,016.000	
	BLOOM ENERGY CORP	11,976	17.150	205,388.400	
	BLUEBIRD BIO INC	3,244	4.540	14,727.760	
	BLUEPRINT MEDICINES CORP	8,333	45.090	375,734.970	
	BOISE CASCADE CO	1,594	61.100	97,393.400	
	BOOT BARN HOLDINGS INC	424	71.930	30,498.320	
	BOX INC - CLASS A	12,613	25.610	323,018.930	
	BRIDGEBIO PHARMA INC	6,444	13.550	87,316.200	
	BRIGHTVIEW HOLDINGS INC	35,821	5.830	208,836.430	
	BROADSTONE NET LEASE	17,551	16.680	292,750.680	
	BROOKDALE SENIOR LIVING INC	6,166	2.610	16,093.260	
	BROOKFIELD INFRASTRUCTUR-A	7,486	44.310	331,704.660	
	BROOKFIELD RENEWABLE COR-A	7,377	31.190	230,088.630	
	BUILDERS FIRSTSOURCE INC	3,693	80.090	295,772.370	
	BUMBLE INC-A	21,409	19.930	426,681.370	
	BUSINESS FIRST BANCSHARES	4,186	17.080	71,496.880	
	CECO ENVIRONMENTAL CORP	2,581	13.240	34,172.440	
	C4 THERAPEUTICS INC	1,477	3.930	5,804.610	
	CNO FINANCIAL GROUP INC	9,961	20.980	208,981.780	
	CABOT CORP	1,577	71.770	113,181.290	
	CAL-MAINE FOODS INC	4,654	54.490	253,596.460	
	CALIFORNIA RESOURCES CORP	1,596	35.320	56,370.720	
	CALIX INC	3,225	51.330	165,539.250	
	CAPITAL CITY BANK GROUP INC	7,908	30.270	239,375.160	
	CARDIOVASCULAR SYSTEMS INC	2,149	19.760	42,464.240	
	CAREDX INC	4,145	9.280	38,465.600	
	CARGURUS INC	5,728	17.880	102,416.640	
	CARPARTS.COM INC	11,601	5.420	62,877.420	
	CENTRAL GARDEN & PET CO	629	38.940	24,493.260	
	CENTRAL GARDEN AND PET CO-A	5,656	37.180	210,290.080	
	CENTURY COMMUNITIES INC	1,758	58.930	103,598.940	
	CERENCE INC	1,447	25.600	37,043.200	
	CERUS CORP	14,192	2.930	41,582.560	
	CHART INDUSTRIES INC	112	102.940	11,529.280	
	CHEGG INC	10,580	16.280	172,242.400	
	CHESAPEAKE ENERGY CORP	1,650	72.070	118,915.500	
	CHICO'S FAS INC	52,254	5.850	305,685.900	
	CINEMARK HOLDINGS INC	6,099	12.270	74,834.730	
	CIRRUS LOGIC INC	381	102.750	39,147.750	
	CIVITAS RESOURCES INC	7,072	61.670	436,130.240	
	CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDIN	32,137	1.090	35,029.330	
	CLEAR SECURE INC -CLASS A	2,443	24.550	59,975.650	
	CLEARWAY ENERGY INC-A	30,214	28.920	873,788.880	
	CLEARWAY ENERGY INC-C	28,441	30.200	858,918.200	
	CLOVER HEALTH INVESTMENTS CO	24,860	0.934	23,236.640	
	COCA-COLA CONSOLIDATED INC	507	498.270	252,622.890	
	CODEXIS INC	16,275	3.890	63,309.750	
	COEUR MINING INC	30,200	3.080	93,016.000	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	COHERUS BIOSCIENCES INC	30,016	6.080	182,497.280	
	COLLEGIUM PHARMACEUTICAL INC	4,758	23.870	113,573.460	
	COLUMBUS MCKINNON CORP/NY	177	35.000	6,195.000	
	COMFORT SYSTEMS USA INC	4,884	134.430	656,556.120	
	COMMERCIAL METALS CO	27,729	44.050	1,221,462.450	
	COMPASS INC - CLASS A	7,020	2.960	20,779.200	
	CONDUENT INC	20,476	3.330	68,185.080	
	CONNECTONE BANCORP INC	1,460	18.410	26,878.600	
	CONN'S INC	14,758	6.400	94,451.200	
	CONTAINER STORE GROUP INC/TH	5,751	3.320	19,093.320	
	CORCEPT THERAPEUTICS INC	17,266	20.640	356,370.240	
	CORECIVIC INC	7,168	8.980	64,368.640	
	COVENANT LOGISTICS GROUP INC	6,307	33.120	208,887.840	
	CRAWFORD & COMPANY -CL A	3,730	7.350	27,415.500	
	CROCS INC	2,362	119.920	283,251.040	
	CROSS COUNTRY HEALTHCARE INC	2,751	22.340	61,457.340	
	CRYOPORT INC	415	21.610	8,968.150	
	CULLINAN ONCOLOGY INC	4,734	11.400	53,967.600	
	DHI GROUP INC	2,458	3.530	8,676.740	
	DANA INC	14,813	13.490	199,827.370	
	DAVE & BUSTER'S ENTERTAINMEN	9,633	34.290	330,315.570	
	DAY ONE BIOPHARMACEUTICALS I	247	18.070	4,463.290	
	DECIPHERA PHARMACEUTICALS IN	11,704	16.110	188,551.440	
	DENALI THERAPEUTICS INC	13,652	23.330	318,501.160	
	DIGI INTERNATIONAL INC	444	31.770	14,105.880	
	DIGITALOCEAN HOLDINGS INC	1,699	34.080	57,901.920	
	DOMO INC - CLASS B	14,934	12.230	182,642.820	
	DONEGAL GROUP INC-CL A	2,990	14.740	44,072.600	
	DUOLINGO	561	126.320	70,865.520	
	DYCOM INDUSTRIES INC	1,318	95.390	125,724.020	
	DYNAVAX TECHNOLOGIES CORP	785	9.440	7,410.400	
	DYNE THERAPEUTICS INC	1,357	12.260	16,636.820	
	ELF BEAUTY INC	6,223	72.470	450,980.810	
	ECHOSTAR CORPORATION - A	10,786	18.180	196,089.480	
	EDITAS MEDICINE INC	12,274	8.370	102,733.380	
	EHEALTH INC	3,026	7.940	24,026.440	
	8X8 INC	19,539	4.220	82,454.580	
	EMCOR GROUP INC	7,502	160.400	1,203,320.800	
	EMERGENT BIOSOLUTIONS INC	14,323	8.120	116,302.760	
	ENANTA PHARMACEUTICALS INC	3,611	42.090	151,986.990	
	ENERGY RECOVERY INC	6,288	21.040	132,299.520	
	ENGAGESMART INC	20,630	18.850	388,875.500	
	ENPRO INDUSTRIES INC	128	95.670	12,245.760	
	ENOVA INTERNATIONAL INC	12,342	41.840	516,389.280	
	ENSIGN GROUP INC/THE	5,214	90.280	470,719.920	
	ENTERPRISE BANCORP INC	42	30.900	1,297.800	
	ENTERPRISE FINANCIAL SERVICE	4,033	46.760	188,583.080	
	ENTRAVISION COMMUNICATIONS-A	4,665	5.440	25,377.600	
	ETHAN ALLEN INTERIORS INC	3,195	26.360	84,220.200	
	EVENTBRITE INC-CLASS A	34,720	8.290	287,828.800	
	EVERBRIDGE INC	7,968	33.060	263,422.080	
	EVERI HOLDINGS INC	1,051	16.740	17,593.740	
	EVOLENT HEALTH INC - A	11,792	30.810	363,311.520	
	EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	5,033	45.100	226,988.300	
	EXLSERVICE HOLDINGS INC	4,513	152.070	686,291.910	
	EXPONENT INC	2,417	96.040	232,128.680	
	EXPENSIFY INC - A	2,678	7.480	20,031.440	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	EXTREME NETWORKS INC	20,199	17.620	355,906.380	
	EZCORP INC-CL A	21,222	8.230	174,657.060	
	FS BANCORP INC	775	29.760	23,064.000	
	FASTLY INC - CLASS A	16,417	15.420	253,150.140	
	FATE THERAPEUTICS INC	46,593	5.540	258,125.220	
	FEDERAL AGRIC MTG CORP-CL C	2,501	126.140	315,476.140	
	FIBROGEN INC	9,965	20.000	199,300.000	
	FIRST BANCSHARES INC/MS	2,578	25.090	64,682.020	
	FIRST BANK/HAMILTON NJ	8,774	10.910	95,724.340	
	FIRST BUSEY CORP	8,258	20.720	171,105.760	
	FIRST BUSINESS FINANCIAL SER	1,253	30.650	38,404.450	
	FIRST COMMONWEALTH FINL CORP	4,791	12.670	60,701.970	
	FIRST FINANCIAL NORTHWEST	15,222	13.070	198,951.540	
	FIRST INTERSTATE BANCSYS-A	4,715	29.750	140,271.250	
	FIRSTCASH HOLDINGS INC	5,315	89.540	475,905.100	
	FORMFACTOR INC	3,188	29.300	93,408.400	
	4D MOLECULAR THERAPEUTICS IN	3,524	17.200	60,612.800	
	FOX FACTORY HOLDING CORP	1,452	115.240	167,328.480	
	FRANKLIN ELECTRIC CO INC	7,659	88.370	676,825.830	
	H.B. FULLER CO.	2,571	64.650	166,215.150	
	GATX CORP	2,779	101.090	280,929.110	
	GMS INC	4,510	52.840	238,308.400	
	GAIA INC	300	2.640	792.000	
	GENERATION BIO CO	160	3.750	600.000	
	GENWORTH FINANCIAL INC-CL A	12,197	4.840	59,033.480	
	GIBRALTAR INDUSTRIES INC	873	46.470	40,568.310	
	GOODYEAR TIRE & RUBBER CO	7,644	10.070	76,975.080	
	GOOSEHEAD INSURANCE INC -A	1,402	47.910	67,169.820	
	GRID DYNAMICS HOLDINGS INC	4,063	10.020	40,711.260	
	GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	4,079	201.040	820,042.160	
	H&E EQUIPMENT SERVICES INC	1,141	41.910	47,819.310	
	HBT FINANCIAL INC/DE	17,504	20.020	350,430.080	
	HACKETT GROUP INC/THE	4,656	17.660	82,224.960	
	HAEMONETICS CORP/MASS	1,526	76.610	116,906.860	
	HALOZYME THERAPEUTICS INC	3,312	33.080	109,560.960	
	HAMILTON LANE INC-CLASS A	1,656	68.860	114,032.160	
	HANCOCK WHITNEY CORP	24,008	35.820	859,966.560	
	HARMONY BIOSCIENCES HOLDINGS	5,069	41.920	212,492.480	
	HARROW HEALTH INC	464	17.360	8,055.040	
	HAWAIIAN HOLDINGS INC	2,909	8.100	23,562.900	
	HEALTHSTREAM INC	4,601	26.020	119,718.020	
	HEALTH CATALYST INC	7,384	11.370	83,956.080	
	HEALTH EQUITY INC	6,335	55.830	353,683.050	
	HEARTLAND FINANCIAL USA INC	25,790	38.230	985,951.700	
	HEIDRICK & STRUGGLES INTL	570	30.130	17,174.100	
	HELIX ENERGY SOLUTIONS GROUP	3,524	7.210	25,408.040	
	HELMERICH & PAYNE	8,367	34.170	285,900.390	
	HERITAGE COMMERCE CORP	3,221	9.170	29,536.570	
	HERC HOLDINGS INC	1,544	105.800	163,355.200	
	HERON THERAPEUTICS INC	19,320	2.320	44,822.400	
	HILTON GRAND VACATIONS INC	22,633	42.470	961,223.510	
	HIMS & HERS HEALTH INC	7,608	9.740	74,101.920	
	HOMETRUST BANCSHARES INC	9,201	24.840	228,552.840	
	HORIZON BANCORP INC/IN	15,588	11.030	171,935.640	
	HOSTESS BRANDS INC	7,039	24.400	171,751.600	
	HOULIHAN LOKEY INC	5,156	90.850	468,422.600	
	HUB GROUP INC-CL A	11,100	82.090	911,199.000	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	IDT CORP-CLASS B	1,614	33.920	54,746.880	
	IHEARTMEDIA INC - CLASS A	13,123	4.310	56,560.130	
	IKENA ONCOLOGY INC	494	4.110	2,030.340	
	IMMUNOGEN INC	4,035	3.960	15,978.600	
	INDEPENDENT BANK CORP - MICH	11,929	18.380	219,255.020	
	INGEVITY CORP	689	68.890	47,465.210	
	INSIGHT ENTERPRISES INC	6,254	138.010	863,114.540	
	INNOSPEC INC	1,400	100.040	140,056.000	
	INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	1,477	246.850	364,597.450	
	INOVIO PHARMACEUTICALS INC	30,838	1.090	33,613.420	
	INSPERITY INC	15,245	116.340	1,773,603.300	
	INSTALLED BUILDING PRODUCTS	6,369	103.720	660,592.680	
	INOZYME PHARMA INC	579	2.730	1,580.670	
	INTELLIA THERAPEUTICS INC	9,186	39.840	365,970.240	
	INTAPP INC	2,595	39.270	101,905.650	
	INTEGRAL AD SCIENCE HOLDING	837	12.850	10,755.450	
	INTERCEPT PHARMACEUTICALS INC	8,108	15.270	123,809.160	
	INTERFACE INC	5,856	7.650	44,798.400	
	INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	2,523	45.990	116,032.770	
	INVESTAR HOLDING CORP	1,239	15.360	19,031.040	
	INVESTORS TITLE CO	263	140.000	36,820.000	
	IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	29,624	10.370	307,200.880	
	ITEOS THERAPEUTICS INC	3,254	14.120	45,946.480	
	JACKSON FINANCIAL INC-A	4,618	34.790	160,660.220	
	JANUS INTERNATIONAL GROUP IN	28,132	10.250	288,353.000	
	JELD-WEN HOLDING INC	7,923	11.980	94,917.540	
	JOHN BEAN TECHNOLOGIES CORP	253	100.490	25,423.970	
	JOINT CORP/THE	1,376	16.020	22,043.520	
	KBR INC	5,456	50.920	277,819.520	
	KADANT INC	276	197.100	54,399.600	
	KARUNA THERAPEUTICS INC	601	191.630	115,169.630	
	KARYOPHARM THERAPEUTICS INC	27,239	3.400	92,612.600	
	KELLY SERVICES INC -A	4,509	15.410	69,483.690	
	KFORCE INC	7,035	61.280	431,104.800	
	KINSALE CAPITAL GROUP INC	1,294	281.910	364,791.540	
	KODIAK SCIENCES INC	15,052	5.120	77,066.240	
	KONTOOR BRANDS INC	3,543	49.370	174,917.910	
	KRATOS DEFENSE AND SECURITY	4,298	12.540	53,896.920	
	KRONOS BIO INC	10,782	1.510	16,280.820	
	KYMERA THERAPEUTICS INC	2,193	31.040	68,070.720	
	LI-CYCLE HOLDINGS CORP	794	5.030	3,993.820	
	LSB INDUSTRIES INC	3,124	10.230	31,958.520	
	LSI INDUSTRIES INC	1,893	12.900	24,419.700	
	LAKELAND BANCORP INC	13,646	16.440	224,340.240	
	LANCASTER COLONY CORP	1,211	198.150	239,959.650	
	LANDSEA HOMES CORP	138	6.480	894.240	
	LANTHEUS HOLDINGS INC	2,206	77.840	171,715.040	
	LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	7,118	89.460	636,776.280	
	LAUREATE EDUCATION INC-A	38,912	11.490	447,098.880	
	LENDINGTREE INC	5,201	26.150	136,006.150	
	LIBERTY ENERGY INC	40,890	12.660	517,667.400	
	LIGAND PHARMACEUTICALS	1,559	72.160	112,497.440	
	LINDSAY CORP	715	138.020	98,684.300	
	LIVEPERSON INC	23,952	4.210	100,837.920	
	LIVENT CORP	7,769	19.980	155,224.620	
	LIVERAMP HOLDINGS INC	6,129	21.260	130,302.540	
	MBIA INC	2,242	8.680	19,460.560	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	MGP INGREDIENTS INC	2,971	92.590	275,084.890	
	MRC GLOBAL INC	5,268	8.720	45,936.960	
	MYR GROUP INC/DELAWARE	2,078	118.720	246,700.160	
	MACROGENICS INC	11,204	6.650	74,506.600	
	MACY'S INC	7,149	18.880	134,973.120	
	STEVEN MADDEN LTD	1,252	35.380	44,295.760	
	MAGNOLIA OIL & GAS CORP - A	52,920	19.640	1,039,348.800	
	MANITOWOC COMPANY INC	22,535	16.150	363,940.250	
	MARQETA INC-A	60,628	4.010	243,118.280	
	MASTERCRAFT BOAT HOLDINGS IN	4,759	30.660	145,910.940	
	MATADOR RESOURCES CO	7,964	43.450	346,035.800	
	MATERION CORP	86	105.260	9,052.360	
	MATRIX SERVICE CO	4,168	5.350	22,298.800	
	MATSON INC	7,707	60.000	462,420.000	
	MATTERPORT INC	5,767	2.670	15,397.890	
	MAXLINEAR INC-CLASS A	11,210	34.050	381,700.500	
	MAXCYTE INC	4,142	4.460	18,473.320	
	MAYVILLE ENGINEERING CO INC	1,308	12.910	16,886.280	
	MCGRATH RENTCORP	4,445	92.800	412,496.000	
	MEDIFAST INC	495	102.750	50,861.250	
	MEDPACE HOLDINGS INC	1,412	175.650	248,017.800	
	MERCANTILE BANK CORP	1,635	30.290	49,524.150	
	MERCURY GENERAL CORP	10,039	30.050	301,671.950	
	MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	12,574	69.560	874,647.440	
	MIDLAND STATES BANCORP INC	18,218	22.230	404,986.140	
	MIDWESTONE FINANCIAL GROUP I	2,355	24.170	56,920.350	
	MISTRAS GROUP INC	822	5.380	4,422.360	
	MODEL N INC	8,704	31.870	277,396.480	
	MODINE MANUFACTURING CO	18,799	21.030	395,342.970	
	MOELIS & CO - CLASS A	4,150	39.070	162,140.500	
	MOMENTIVE GLOBAL INC	11,803	9.260	109,295.780	
	MOOG INC-CLASS A	6,647	95.160	632,528.520	
	MURPHY OIL CORP	9,397	33.440	314,235.680	
	MURPHY USA INC	1,907	244.500	466,261.500	
	MYERS INDUSTRIES INC	1,423	19.730	28,075.790	
	MYRIAD GENETICS INC	5,207	23.080	120,177.560	
	NMI HOLDINGS INC-CLASS A	5,462	20.910	114,210.420	
	NANOSTRING TECHNOLOGIES INC	6,122	8.150	49,894.300	
	NAPCO SECURITY TECHNOLOGIES	2,356	33.540	79,020.240	
	NATERA INC	1,466	56.630	83,019.580	
	NATIONAL BANK HOLD-CL A	1,835	34.440	63,197.400	
	NEKTAR THERAPEUTICS	46,992	0.980	46,056.850	
	NELNET INC-CL A	499	89.180	44,500.820	
	NEOGENOMICS INC	6,600	18.140	119,724.000	
	NEVRO CORP	4,473	30.490	136,381.770	
	NEW JERSEY RESOURCES CORP	7,702	52.110	401,351.220	
	NI HOLDINGS INC	1,272	12.710	16,167.120	
	NEXTGEN HEALTHCARE INC	4,677	17.080	79,883.160	
	NEXTCURE INC	9,183	1.600	14,692.800	
	NKARTA INC	12,608	3.840	48,414.720	
	NORTHRIM BANCORP INC	2,459	45.500	111,884.500	
	NOVAGOLD RESOURCES INC	21,046	5.770	121,435.420	
	NOW INC	534	10.070	5,377.380	
	NUVASIVE INC	2,778	36.830	102,313.740	
	NURIX THERAPEUTICS INC	12,150	9.010	109,471.500	
	NUVATION BIO INC	25,712	1.640	42,167.680	
	OSI SYSTEMS INC	717	91.140	65,347.380	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	CHORD ENERGY CORP	3,035	121.510	368,782.850	
	OCEANFIRST FINANCIAL CORP	40,956	18.710	766,286.760	
	OIL-DRI CORP OF AMERICA	735	37.720	27,724.200	
	OIL STATES INTERNATIONAL INC	17,116	7.530	128,883.480	
	OLD NATIONAL BANCORP	8,146	14.390	117,220.940	
	OLD SECOND BANCORP INC	641	14.250	9,134.250	
	OLEMA PHARMACEUTICALS INC	4,330	3.630	15,717.900	
	OOMA INC	26,883	12.580	338,188.140	
	OPEN LENDING CORP - CL A	13,103	6.660	87,265.980	
	OPORTUN FINANCIAL CORP	10,532	3.640	38,336.480	
	OPTION CARE HEALTH INC	28,331	31.140	882,227.340	
	ORASURE TECHNOLOGIES INC	21,869	6.350	138,868.150	
	ORIGIN BANCORP INC	7,864	33.640	264,544.960	
	OSCAR HEALTH INC - CLASS A	39,367	3.400	133,847.800	
	OVERSTOCK.COM INC	20,522	19.410	398,332.020	
	OVINTIV INC	8,812	34.080	300,312.960	
	OXFORD INDUSTRIES INC	2,473	115.220	284,939.060	
	PBF ENERGY INC-CLASS A	7,022	40.420	283,829.240	
	PC CONNECTION INC	10,630	42.670	453,582.100	
	PGT INNOVATIONS INC	4,485	20.960	94,005.600	
	PTC THERAPEUTICS INC	5,813	47.300	274,954.900	
	PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	9,420	8.300	78,186.000	
	PACIRA BIOSCIENCES INC	3,156	39.490	124,630.440	
	PAGERDUTY INC	12,384	32.070	397,154.880	
	PAPA JOHN'S INTL INC	3,329	80.010	266,353.290	
	PARSONS CORP	11,607	40.890	474,610.230	
	PATTERSON-UTI ENERGY INC	36,670	11.360	416,571.200	
	PAYLOCITY HOLDING CORP	364	180.510	65,705.640	
	PAYONEER GLOBAL INC	6,028	6.040	36,409.120	
	PERPETUA RESOURCES CORP	627	3.400	2,131.800	
	PERSONALIS INC	62,209	2.730	169,830.570	
	PETIQ INC	165	11.700	1,930.500	
	PHOTRONICS INC	16,740	16.470	275,707.800	
	PHREESIA INC	6,588	33.650	221,686.200	
	PLAYAGS INC	2,931	6.600	19,344.600	
	PLEXUS CORP	697	94.080	65,573.760	
	POLYMET MINING CORP-RTS	567	0.011	6.230	
	POLYMET MINING CORP	567	2.200	1,247.400	
	PORTLAND GENERAL ELECTRIC CO	2,380	48.120	114,525.600	
	POSEIDA THERAPEUTICS INC	7,003	4.030	28,222.090	
	POWERSCHOOL HOLDINGS INC-A	3,048	18.460	56,266.080	
	PREMIER FINANCIAL CORP	7,221	20.480	147,886.080	
	PRESTIGE CONSUMER HEALTHCARE	13,897	61.280	851,608.160	
	PRIMORIS SERVICES CORP	12,935	23.770	307,464.950	
	PRIMO WATER CORP	61,012	14.220	867,590.640	
	PRIVIA HEALTH GROUP INC	6,640	27.080	179,811.200	
	PROG HOLDINGS CO INC	3,964	22.910	90,815.240	
	PROGRESS SOFTWARE CORP	1,024	57.570	58,951.680	
	PROGYNY INC	12,695	32.600	413,857.000	
	PROS HOLDINGS INC	7,985	26.080	208,248.800	
	PROPETRO HOLDING CORP	67,111	7.230	485,212.530	
	PROMETHEUS BIOSCIENCES INC	266	112.620	29,956.920	
	PUMA BIOTECHNOLOGY INC	10,495	2.250	23,613.750	
	QUAKER HOUGHTON	716	175.520	125,672.320	
	Q2 HOLDINGS INC	10,740	22.920	246,160.800	
	QUINSTREET INC	4,010	14.900	59,749.000	
	RLI CORP	4,152	125.780	522,238.560	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	RPC INC	1,967	7.640	15,027.880	
	RMR GROUP INC/THE - A	20,881	24.130	503,858.530	
	RADIAN GROUP INC	2,589	20.370	52,737.930	
	RAMBUS INC	4,541	44.080	200,167.280	
	RAPID7 INC	9,705	38.780	376,359.900	
	RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	382	88.020	33,623.640	
	RECURSION PHARMACEUTICALS-A	8,433	7.410	62,488.530	
	REGENXBIO INC	13,556	20.130	272,882.280	
	REGIONAL MANAGEMENT CORP	9,328	25.190	234,972.320	
	RELAY THERAPEUTICS INC	8,908	15.770	140,479.160	
	REMITLY GLOBAL INC	5,069	16.000	81,104.000	
	REPAY HOLDINGS CORP	19,271	6.130	118,131.230	
	REPUBLIC FIRST BANCORP INC	42,847	1.210	51,844.870	
	RIGEL PHARMACEUTICALS INC	62,654	1.460	91,474.840	
	RINGCENTRAL INC-CLASS A	539	30.070	16,207.730	
	RIVERVIEW BANCORP INC	69,088	5.560	384,129.280	
	RUSH ENTERPRISES INC-CL A	26,308	51.610	1,357,755.880	
	SM ENERGY CO	5,923	25.320	149,970.360	
	SPX TECHNOLOGIES INC	4,444	66.300	294,637.200	
	SABRE CORP	4,551	3.880	17,657.880	
	SAIA INC	473	267.820	126,678.860	
	SANA BIOTECHNOLOGY INC	19,588	3.500	68,558.000	
	SANDRIDGE ENERGY INC	1,537	13.850	21,287.450	
	SANGAMO BIOSCIENCES INC	57,679	2.010	115,934.790	
	SANMINA CORP	21,739	56.740	1,233,470.860	
	SCANSOURCE INC	17,264	29.290	505,662.560	
	SCHNITZER STEEL INDS INC-A	8,870	28.530	253,061.100	
	SCHOLASTIC CORP	921	42.180	38,847.780	
	CONTRA SCILEX HOLDING CO	11,092	7.900	87,626.800	
	SEER INC	29,887	4.490	134,192.630	
	SEMTECH CORP	20,799	29.120	605,666.880	
	SEMRUSH HOLDINGS INC-A	552	8.560	4,725.120	
	SENSIENT TECHNOLOGIES CORP	6,204	70.350	436,451.400	
	SHATTUCK LABS INC	600	3.280	1,968.000	
	SHOCKWAVE MEDICAL INC	2,665	201.540	537,104.100	
	SHOALS TECHNOLOGIES GROUP -A	4,817	20.110	96,869.870	
	SHORE BANCSHARES INC	4,094	14.140	57,889.160	
	SHUTTERSTOCK INC	4,846	68.540	332,144.840	
	SIERRA BANCORP	5,175	17.510	90,614.250	
	SILICON LABORATORIES INC	1,897	171.220	324,804.340	
	ARS PHARMACEUTICALS INC	806	8.410	6,778.460	
	SIMPLY GOOD FOODS CO/THE	7,449	36.850	274,495.650	
	SINCLAIR BROADCAST GROUP -A	15,329	12.645	193,835.200	
	SINGULAR GENOMICS SYSTEMS IN	1,191	1.310	1,560.210	
	SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	254	132.950	33,769.300	
	SKYLINE CHAMPION CORP	2,247	66.680	149,829.960	
	SKYWEST INC	4,652	17.890	83,224.280	
	SOLARIS OILFIELD INFRAST-A	2,904	7.810	22,680.240	
	SOLID BIOSCIENCES INC	439	4.110	1,804.290	
	SOMALOGIC INC	4,633	2.300	10,655.900	
	SONIC AUTOMOTIVE INC-CLASS A	3,377	49.530	167,262.810	
	SOUTH PLAINS FINANCIAL INC	3,295	21.950	72,325.250	
	SOUTHERN FIRST BANCSHARES	2,714	31.980	86,793.720	
	SOUTHWESTERN ENERGY CO	3,017	4.760	14,360.920	
	SOVOS BRANDS INC	15,140	14.810	224,223.400	
	SPIRIT AIRLINES INC	5,744	17.000	97,648.000	
	SPIRE INC	320	70.010	22,403.200	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	SPRINGWORKS THERAPEUTICS INC	674	29.030	19,566.220	
	SPROUT SOCIAL INC - CLASS A	2,970	61.090	181,437.300	
	STAAR SURGICAL CO	1,577	59.960	94,556.920	
	STEPAN CO	1,476	94.980	140,190.480	
	STEPSTONE GROUP INC-CLASS A	5,283	23.900	126,263.700	
	STERLING INFRASTRUCTURE INC	11,894	36.930	439,245.420	
	STIFEL FINANCIAL CORP	10,081	54.850	552,942.850	
	STITCH FIX INC-CLASS A	23,688	5.100	120,808.800	
	STOKE THERAPEUTICS INC	302	8.920	2,693.840	
	STONERIDGE INC	2,728	17.330	47,276.240	
	SUMMIT FINANCIAL GROUP INC	346	21.960	7,598.160	
	SUMO LOGIC INC	18,165	11.880	215,800.200	
	SUNCOKE ENERGY INC	15,859	8.490	134,642.910	
	SUNNOVA ENERGY INTERNATIONAL	355	12.930	4,590.150	
	SUNPOWER CORP	9,433	12.370	116,686.210	
	SUNOPTA INC	14,740	7.570	111,581.800	
	SUNRUN INC	1,622	17.320	28,093.040	
	SUPER MICRO COMPUTER INC	3,435	95.500	328,042.500	
	SUPERNUS PHARMACEUTICALS INC	12,856	34.930	449,060.080	
	SUTRO BIOPHARMA INC	20,352	5.220	106,237.440	
	TRI POINTE HOMES INC	14,270	24.170	344,905.900	
	TPI COMPOSITES INC	597	11.500	6,865.500	
	TACTILE SYSTEMS TECHNOLOGY I	12,218	14.500	177,161.000	
	TARSUS PHARMACEUTICALS INC	952	12.750	12,138.000	
	TAYLOR MORRISON HOME CORP-A	3,251	35.550	115,573.050	
	TEGNA INC	11,812	15.340	181,196.080	
	TENAYA THERAPEUTICS INC	778	2.500	1,945.000	
	TENABLE HOLDINGS INC	11,090	44.310	491,397.900	
	TEREX CORP	7,771	45.310	352,104.010	
	TETRA TECH INC	886	139.140	123,278.040	
	TEXAS ROADHOUSE INC	11,973	105.320	1,260,996.360	
	TG THERAPEUTICS INC	850	14.790	12,571.500	
	ODP CORP/THE	1,013	44.710	45,291.230	
	THRYV HOLDINGS INC	8,287	22.300	184,800.100	
	TITAN MACHINERY INC	4,952	30.150	149,302.800	
	TONIX PHARMACEUTICALS HOLDIN	1	0.603	0.600	
	TOWNE BANK	9,441	27.300	257,739.300	
	TRAVERE THERAPEUTICS INC	11,691	21.200	247,849.200	
	TREAN INSURANCE GROUP INC	4,108	6.090	25,017.720	
	TRUECAR INC	24,053	2.140	51,473.420	
	TRUEBLUE INC	2,508	16.690	41,858.520	
	TRUPANION INC	1,244	55.340	68,842.960	
	TURNING POINT BRANDS INC	4,765	20.410	97,253.650	
	2SEVENTY BIO INC	457	10.000	4,570.000	
	TWIST BIOSCIENCE CORP	15,871	16.510	262,030.210	
	2U INC	13,226	7.450	98,533.700	
	UMB FINANCIAL CORP	1,672	58.270	97,427.440	
	UFP INDUSTRIES INC	13,327	77.340	1,030,710.180	
	US SILICA HOLDINGS INC	16,653	10.940	182,183.820	
	ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	2,086	38.530	80,373.580	
	UNITED NATURAL FOODS INC	3,432	23.320	80,034.240	
	UNIVEST FINANCIAL CORP	10,313	24.700	254,731.100	
	UPLAND SOFTWARE INC	2,734	4.440	12,138.960	
	URBAN OUTFITTERS INC	26,786	25.880	693,221.680	
	VANDA PHARMACEUTICALS INC	1,780	6.520	11,605.600	
	VAREX IMAGING CORP	12,535	18.130	227,259.550	
	VARONIS SYSTEMS INC	15,751	25.370	399,602.870	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	V2X INC	3,795	37.920	143,906.400	
	VERACYTE INC	11,081	22.430	248,546.830	
	VERINT SYSTEMS INC	6,241	35.900	224,051.900	
	VERITEX HOLDINGS INC	966	18.930	18,286.380	
	VERTEX INC - CLASS A	1,861	18.480	34,391.280	
	VIAD CORP	2,228	20.150	44,894.200	
	VICTORY CAPITAL HOLDING - A	18,082	29.650	536,131.300	
	VIMEO INC	62,222	3.500	217,777.000	
	VIR BIOTECHNOLOGY INC	10,980	23.670	259,896.600	
	VIRTUS INVESTMENT PARTNERS	334	171.480	57,274.320	
	VISTEON CORP	4,425	152.120	673,131.000	
	VITAL FARMS INC	17,929	13.910	249,392.390	
	VOYAGER THERAPEUTICS INC	1,142	7.920	9,044.640	
	WARBY PARKER INC-CLASS A	896	9.690	8,682.240	
	WARRIOR MET COAL INC	1,829	33.170	60,667.930	
	WASHINGTON TRUST BANCORP	1,720	34.840	59,924.800	
	WATTS WATER TECHNOLOGIES-A	7,600	160.850	1,222,460.000	
	WESBANCO INC	15,485	31.040	480,654.400	
	WESCO INTERNATIONAL INC	2,398	26.630	63,858.740	
	WESTERN NEW ENGLAND BANCORP	446	8.650	3,857.900	
	WHEELS UP EXPERIENCE INC	62,850	0.824	51,794.680	
	WINGSTOP INC	1,841	182.200	335,430.200	
	WINNEBAGO INDUSTRIES	4,567	56.170	256,528.390	
	WINTRUST FINANCIAL CORP	1,229	72.230	88,770.670	
	WORKIVA INC	541	95.320	51,568.120	
	WORLD FUEL SERVICES CORP	20,274	23.340	473,195.160	
	XENCOR INC	1,310	28.050	36,745.500	
	XERIS BIOPHARMA HOLDINGS INC	1,391	1.350	1,877.850	
	YELP INC	15,050	29.330	441,416.500	
	YEXT INC	3,271	9.170	29,995.070	
	ZETA GLOBAL HOLDINGS CORP-A	1,976	9.850	19,463.600	
	ZIPRECRUITER INC-A	14,740	14.650	215,941.000	
	ZUMIEZ INC	248	18.540	4,597.920	
	ZUORA INC - CLASS A	13,130	9.000	118,170.000	
	CONSTELLIUM SE	24,221	13.790	334,007.590	
	ADIANT PLC	11,255	37.710	424,426.050	
	ALKERMES PLC	17,625	26.030	458,778.750	
	AMBARELLA INC	1,527	76.810	117,288.870	
	ARGO GROUP INTERNATIONAL	853	28.900	24,651.700	
	BABYLON HOLDINGS LTD- CL A	239	5.890	1,407.710	
	BORR DRILLING LTD	35,807	6.550	234,535.850	
	BURFORD CAPITAL LTD	786	6.750	5,305.500	
	ESSENT GROUP LTD	19,016	36.780	699,408.480	
	FABRINET	2,585	110.920	286,728.200	
	INTERNATIONAL GAME TECHNOLOG	9,317	25.020	233,111.340	
	KINIKSA PHARMACEUTICALS-A	8,816	11.410	100,590.560	
	LIVANOVA PLC	7,354	42.710	314,089.340	
	MEIRAGTX HOLDINGS PLC	5,647	5.410	30,550.270	
	NABORS INDUSTRIES LTD	614	107.560	66,041.840	
	NORDIC AMERICAN TANKERS LTD	12,041	3.680	44,310.880	
	PAYSAFE LTD	10,641	16.980	180,684.180	
	SIGNET JEWELERS LTD	4,806	73.300	352,279.800	
	STONECO LTD-A	54,282	8.870	481,481.340	
	LIBERTY LATIN AMERIC-CL A	4,176	7.860	32,823.360	
	TRINSEO PLC	145	19.070	2,765.150	
	ORION ENGINEERED CARBONS SA	974	24.130	23,502.620	
	PERIMETER SOLUTIONS SA	8,500	7.490	63,665.000	

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
	CAESARSTONE LTD	6,849	4.220	28,902.780	
	ERMENEGILDO ZEGNA NV	6,303	13.100	82,569.300	
	ONESP WORLD HOLDINGS LTD	8,583	11.150	95,700.450	
	ARDMORE SHIPPING CORP	16,354	14.620	239,095.480	
	DHT HOLDINGS INC	12,464	10.320	128,628.480	
	NAVIGATOR HOLDINGS LTD	3,311	12.060	39,930.660	
	SCORPIO TANKERS INC	4,040	54.000	218,160.000	
	TEEKAY TANKERS LTD-CLASS A	1,538	40.940	62,965.720	
アメリカドル	小計	5,235,895		110,255,580.880 (14,628,710,471)	
合計		5,235,895		14,628,710,471 (14,628,710,471)	

(2) 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資証券	アメリカドル	ACADIA REALTY TRUST	24,658.000	322,033.480	
		AMERICAN ASSETS TRUST INC	22,911.000	398,651.400	
		APPLE HOSPITALITY REIT INC	13,000.000	192,400.000	
		ARBOR REALTY TRUST INC	25,190.000	281,876.100	
		ARMADA HOFFLER PROPERTIES IN	3,734.000	43,053.020	
		BRAEMAR HOTELS & RESORTS INC	38,469.000	156,184.140	
		BRANDYWINE REALTY TRUST	9,334.000	41,442.960	
		CHATHAM LODGING TRUST	3,239.000	31,256.350	
		EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	541.000	3,278.460	
		FIRST INDUSTRIAL REALTY TRUST	9,686.000	491,951.940	
		GREAT AJAX CORP	9,649.000	57,315.060	
		HERSHA HOSPITALITY TRUST	14,660.000	88,693.000	
		KITE REALTY GROUP TRUST	49,306.000	936,320.940	
		LADDER CAPITAL CORP-REIT	9,800.000	88,102.000	
		MACERICH CO/THE	11,436.000	107,384.040	
		NEXPOINT RESIDENTIAL	3,081.000	130,172.250	
		OFFICE PROPERTIES INCOME TRU	3,735.000	45,641.700	
		OUTFRONT MEDIA INC	42,854.000	645,381.240	
		PARAMOUNT GROUP INC	134,960.000	580,328.000	
		PHILLIPS EDISON & COMPANY IN	9,948.000	303,612.960	
		PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	17,558.000	123,081.580	
		RLJ LODGING TRUST	47,617.000	477,598.510	
		RPT REALTY	4,727.000	42,212.110	
	RYMAN HOSPITALITY PROPERTIES	907.000	76,587.080		
TERRENO REALTY CORP	9,009.000	547,476.930			
WASHINGTON REIT	3,983.000	69,543.180			
	アメリカドル 小計		523,992.000	6,281,578.430 (833,439,826)	
投資証券 合計			523,992.000	833,439,826 (833,439,826)	
合計				833,439,826 (833,439,826)	

- (注) 1 各種通貨毎の小計の欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
- 2 小計・合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算額の合計額であり、内数で表示しております。
- 3 投資証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。
- 4 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入株式 時価比率	組入 投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
アメリカドル	株式	574銘柄	94.6%	100.0%
	投資証券	26銘柄	-%	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当該事項はデリバティブ取引関係の注記事項として記載しております。

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】(2023年3月末現在)

「ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジなし)」

資産総額	10,454,169,177円
負債総額	5,219,065円
純資産総額(-)	10,448,950,112円
発行済数量	6,419,296,230口
1 単位当たり純資産額(/)	1.6277円

「ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド(為替ヘッジあり)」

資産総額	5,924,062,542円
負債総額	8,584,841円
純資産総額(-)	5,915,477,701円
発行済数量	4,835,193,898口
1 単位当たり純資産額(/)	1.2234円

(参考情報)

「米国小型株式 ビッグデータ戦略マザーファンド」

資産総額	16,478,191,555円
負債総額	216,527,576円
純資産総額(-)	16,261,663,979円
発行済数量	9,079,114,226口
1 単位当たり純資産額(/)	1.7911円

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

1 受益証券の名義書換え等
該当事項はありません。

2 受益者名簿の閉鎖の時期
受益者名簿は作成していません。

3 投資者に対する特典
該当事項はありません。

4 内国投資信託受益証券の譲渡制限の内容
ファンド受益証券の譲渡制限は設けておりません。

5 受益証券の再発行
投資者は、委託会社がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

6 受益権の譲渡
投資者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該投資者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

の申請のある場合には、の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

の振替について、委託会社は、当該投資者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めたときまたはやむをえない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

7 受益権の譲渡の対抗要件
受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

8 受益権の再分割
委託会社は、受益権の再分割を行いません。ただし、受託会社と協議のうえ、社振法に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

9 償還金
償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている投資者（償還日以前において換金が行われた受益権にかかる投資者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で購入代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として投資者とします。）に支払います。なお、当該投資者は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託会社がこの信託の償還をするのと引き換えに、当該償還に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。また、受益証券を保有している投資者に対しては、償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日から受益証券と引き換えに当該投資者に支払います。

10 質権口記載または記録の受益権の取り扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、換金の申込の受付け、換金代金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取り扱われます。

第二部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1) 資本金の額等

資本金 3,120百万円

発行する株式の総数 36,000株

発行済株式の総数 15,000株

直近5カ年における主な資本金の額の増減 該当事項はありません。

(2) 委託会社の機構

経営の意思決定機構

<株主総会>

株主により構成される会社における最高の意思決定機関として、取締役の選任、利益処分の承認、定款の変更等、会社法および定款の定めにしたがって重要事項の決定を行います。

<取締役会>

取締役により構成され、当社の業務執行を決定し、その執行について監督します。

<エグゼクティブ委員会他各委員会>

当社における適切な経営戦略の構築、業務執行体制の構築および業務運営の推進を目的として、エグゼクティブ委員会を設置します。また、その他各種委員会を設置し、業務の能率的運営および責任体制の確立を図っています。

運用の意思決定機構

投資委員会

・投資委員会にて運用にかかる投資方針、パフォーマンスおよびリスク管理に関する重要事項を審議します。

運用担当部署

・各運用担当部署では、投資委員会の決定にしたがい、ファンドの個別の運用計画を策定し、各部署の投資プロセスを通して運用を行います。

ポートフォリオ・マネジャー

・ポートフォリオ・マネジャーは、策定された運用計画に基づき、個別銘柄を選択し売買に関する指図を行います。

リスク管理

・委託会社ではリスク管理を重視しており、独自開発のシステムを用いてリスク管理を行っております。具体的には、運用担当部門から独立したリスク管理担当部門においてファンドの投資リスクおよび流動性リスクの計測・分析、投資・流動性制限のモニタリングなどを行うことにより、ファンドの投資リスク（流動性リスクを含む）が運用方針に合致していることを確認し、その結果を運用担当部門にフィードバックするほか、社内関係者で共有しております。また、委託会社の業務に関するリスクについて社内規程を定めて管理を行っております。

2【事業の内容及び営業の概況】

投信法に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその運用(投資運用業)を行っています。また、金融商品取引法に定める投資助言業務、第一種金融商品取引業務および第二種金融商品取引業務等を行っています。

委託会社の運用する証券投資信託は2023年3月末現在、以下の通りです(親投資信託を除きます。)

種類	本数(本)	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	191	10,033,301
単位型株式投資信託	72	438,714
合計	263	10,472,015

3【委託会社等の経理状況】

1．財務諸表の作成方法について

委託会社であるブラックロック・ジャパン株式会社(以下「当社」という。)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(1963年大蔵省令第59号。)第2条及び「金融商品取引業等に関する内閣府令」(2007年8月6日内閣府令第52号。)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第36期事業年度(自2022年1月1日 至2022年12月31日)の財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

3．財務諸表に記載している金額については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(1)【貸借対照表】

(単位：百万円)

		第35期 (2021年12月31日現在)	第36期 (2022年12月31日現在)
資産の部			
流動資産			
現金・預金		17,813	18,002
立替金		16	50
前払費用		223	260
未収入金	2	527	2
未収委託者報酬		2,017	1,751
未収運用受託報酬		2,244	2,880
未収収益	2	981	570
その他流動資産		2	-
流動資産計		23,827	23,520
固定資産			
有形固定資産			
建物附属設備	1	789	744
器具備品	1	575	553
有形固定資産計		1,364	1,297
無形固定資産			
ソフトウェア		10	12
無形固定資産計		10	12
投資その他の資産			
投資有価証券		50	39
長期差入保証金		1,118	1,125
前払年金費用		1,001	1,084
長期前払費用		12	9
繰延税金資産		889	898
投資その他の資産計		3,072	3,156
固定資産計		4,448	4,465
資産合計		28,275	27,986

	第35期 (2021年12月31日現在)	第36期 (2022年12月31日現在)
負債の部		
流動負債		
預り金	143	143
未払金	2	
未払収益分配金	4	4
未払償還金	70	70
未払手数料	459	421
その他未払金	2,991	1,995
未払費用	2	
未払消費税等	272	172
未払法人税等	402	384
為替予約	-	4
前受金	166	276
賞与引当金	2,156	1,778
役員賞与引当金	203	149
早期退職慰労引当金	-	326
流動負債計	7,630	6,355
固定負債		
退職給付引当金	82	92
資産除去債務	784	961
固定負債計	866	1,053
負債合計	8,497	7,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,120	3,120
資本剰余金		
資本準備金	3,001	3,001
その他資本剰余金	3,846	3,846
資本剰余金合計	6,847	6,847
利益剰余金		
利益準備金	336	336
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	9,470	10,276
利益剰余金合計	9,807	10,612
株主資本合計	19,775	20,580
評価・換算差額等		
₁ 他有価証券評価差額金	3	3
評価・換算差額等合計	3	3
純資産合計	19,778	20,576
負債・純資産合計	28,275	27,986

(2)【損益計算書】

(単位：百万円)

		第35期 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	第36期 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
営業収益			
委託者報酬		6,653	6,484
運用受託報酬	1	8,355	8,687
その他営業収益	1	14,536	16,110
営業収益計		29,546	31,281
営業費用			
支払手数料		1,534	1,551
広告宣伝費		170	188
調査費			
調査費		298	360
委託調査費	1	4,326	4,677
調査費計		4,625	5,037
委託計算費		94	106
営業雑経費			
通信費		51	86
印刷費		95	87
諸会費		39	47
営業雑経費計		187	222
営業費用計		6,611	7,106
一般管理費			
給料			
役員報酬		579	915
給料・手当		5,106	5,934
賞与		2,616	2,360
給料計		8,302	9,209
退職給付費用		352	463
福利厚生費		1,073	1,109
事務委託費	1	3,360	3,699
交際費		11	34
寄付金		-	1
旅費交通費		24	123
租税公課		260	285
不動産賃借料		902	901
水道光熱費		53	76
固定資産減価償却費		426	441
資産除去債務利息費用		0	0
事務過誤取引損		519	3
諸経費		348	431
一般管理費計		15,638	16,782
営業利益		7,296	7,392

	第35期 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	第36期 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
営業外収益		
為替差益	102	53
その他	1	3
営業外収益計	103	57
営業外費用		
有価証券売却損	-	2
固定資産除却損	0	-
その他	-	0
営業外費用計	0	2
経常利益	7,398	7,448
特別利益		
特別利益計	-	-
特別損失		
特別退職金	0	362
特別損失計	0	362
税引前当期純利益	7,398	7,085
法人税、住民税及び事業税	2,415	2,485
法人税等調整額	0	5
当期純利益	4,984	4,605

(3)【株主資本等変動計算書】

第35期 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
2021年1月1日残高	3,120	3,001	3,846	6,847	336	10,386	10,723	20,691	3	3	20,694
当期変動額											
剰余金の配当						5,900	5,900	5,900			5,900
当期純利益						4,984	4,984	4,984			4,984
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									0	0	0
当期変動額合計	-	-	-	-	-	915	915	915	0	0	915
2021年12月31日残高	3,120	3,001	3,846	6,847	336	9,470	9,807	19,775	3	3	19,778

第36期 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
2022年1月1日残高	3,120	3,001	3,846	6,847	336	9,470	9,807	19,775	3	3	19,778
当期変動額											
剰余金の配当						3,800	3,800	3,800			3,800
当期純利益						4,605	4,605	4,605			4,605
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									7	7	7
当期変動額合計	-	-	-	-	-	805	805	805	7	7	798
2022年12月31日残高	3,120	3,001	3,846	6,847	336	10,276	10,612	20,580	3	3	20,576

注 記 事 項

【重要な会計方針】

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)を採用しております。

2. デリバティブ取引等の評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定額法により償却しております。なお、主な耐用年数は建物附属設備6～18年、器具備品3～15年であります。

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェアの減価償却方法については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金の計上方法

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金の計上方法

旧退職金制度

適格退職年金制度移行日現在在籍していた従業員については、旧退職金制度に基づく給付額を保証しているため、期末現在の当該給付額と年金制度に基づく給付額との差額を引当て計上しております。

確定拠出年金制度

確定拠出年金制度(DC)による退職年金制度を有しております。

確定給付年金制度

キャッシュ・バランス型の年金制度(CB)の退職年金制度を有しております。CBには、一定の利回り保証を付しており、これの将来の支払に備えるため、確定給付型の会計基準に準じた会計処理方法により引当金を計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、ポイント基準によっております。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理または費用から控除することとしております。

(3) 賞与引当金の計上方法

従業員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

(4) 役員賞与引当金の計上方法

役員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

(5) 早期退職慰労引当金の計上方法

早期退職慰労金の支払に備えて、早期退職慰労金支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

5. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬、その他営業収益および成功報酬を稼得しております。当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

委託者報酬：当社は投資信託の信託約款に基づき、投資信託の運用について履行義務を負っております。委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産価額に対する一定割合として計算され、投資信託の運用期間にわたり収益認識しております。

運用受託報酬：当社は顧客との投資一任契約及び投資助言契約に基づき運用及び助言について履行義務を負っております。運用受託報酬は、対象顧客との投資一任契約等に基づき純資産価額に対する一定割合として計算され、対象口座の運用期間にわたり収益認識しております。

その他営業収益：当社はグループ会社との契約に基づき委託された業務について履行義務を負っております。グループ会社から受領する収益は、当社のグループ会社との契約で定められた算式に基づき、当社がグループ会社にオフショアファンド関連のサービス等を提供する期間にわたり月次で収益認識しております。

成功報酬：成功報酬は対象となるファンドまたは口座の運用益に対する一定割合、もしくは特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として計算されます。当該報酬は契約上支払われることが確定した時点で収益認識しております。

7. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結納税制度の適用

親会社であるブラックロック・ジャパン・ホールディングス合同会社を連結納税親会社として、連結納税制度を適用しております。

(2) 連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用

当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(会計方針の変更)**(収益認識に関する会計基準等の適用)**

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当会計期間の期首の繰越利益剰余金に反映させ、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

これによる財務諸表に与える影響はありません。

なお、収益認識会計基準第89-3項に定める経過的な取扱いに従って、前会計期間に係る「注記事項(収益認識関係)」については記載していません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。これによる財務諸表に与える影響はありません。

また、「金融商品関係」注記において、金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項の注記を行うこととしました。ただし、「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 2019年7月4日)第7-4項に定める経過的な取扱いに従って、当該注記のうち前会計期間に係るものについては記載していません。

(未適用の会計基準等)

「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日 企業会計基準委員会)

(1) 概要

2020年3月27日に成立した「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において、連結納税制度を見直しグループ通算制度へ移行することとされたことを受け、グループ通算制度を適用する場合における法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示の取扱を明らかにすることを目的として企業会計基準委員会から公表されたものです。

(2) 適用予定日

2023年12月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

（貸借対照表関係）

1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2021年12月31日)	当事業年度 (2022年12月31日)
建物附属設備	2,246 百万円	2,488 百万円
器具備品	1,470 百万円	1,662 百万円

2 関係会社に対する資産及び負債

各科目に含まれているものは次のとおりであります。

	前事業年度 (2021年12月31日)	当事業年度 (2022年12月31日)
未収入金	524 百万円	- 百万円
未収収益	377 百万円	186 百万円
その他未払金	1,940 百万円	1,982 百万円
未払費用	112 百万円	55 百万円

3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2021年12月31日)	当事業年度 (2022年12月31日)
当座貸越極度額	1,000 百万円	1,000 百万円
借入実行残高	-	-
差引額	1,000 百万円	1,000 百万円

（損益計算書関係）

1 関係会社との営業収益及び営業費用

各科目に含まれているものは次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
運用受託報酬	249 百万円	224 百万円
その他営業収益	6,036 百万円	6,692 百万円
委託調査費	1,178 百万円	1,869 百万円
事務委託費	1,204 百万円	1,351 百万円

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

1. 発行済株式に関する事項

	前事業年度期首	増加	減少	前事業年度末
普通株式(株)	15,000	-	-	15,000

2. 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年3月30日 株主総会決議	普通株式	5,900	393,333	2020年12月31日	2021年3月30日

当事業年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

1. 発行済株式に関する事項

	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	15,000	-	-	15,000

2. 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

3. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2022年3月31日 株主総会決議	普通株式	3,800	253,333	2021年12月31日	2022年3月31日

（リース取引関係）

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに掛かる未経過リース料は以下のとおりであります。

	前事業年度	当事業年度
	(自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	(自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
1年以内	835 百万円	726 百万円
1年超	-	1,938 百万円
合計	835 百万円	2,665 百万円

(注) 前事業年度における未経過リース料には、解約損害金が含まれております。

（金融商品関係）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、また、資金調達については関連当事者からの長期借入に限定しています。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

営業債権である未収委託者報酬、未収運用受託報酬及び未収収益は、顧客及び関係会社の信用リスクに晒されています。当該リスクに関しては、当社の経理規程に従い、取引先ごとの期日管理及び残高管理を行い、個別に未収債権の回収可能性を管理する体制をしいております。

営業債務である未払手数料及び未払費用はその全てが1年以内の支払期日となっております。

営業債務は流動性リスクに晒されていますが、当社では資金繰計画を作成するなどの方法により管理しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、金額的重要性が低いものについては含めておりません。

前事業年度（2021年12月31日）

	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金・預金	17,813	17,813	-
(2) 未収委託者報酬	2,017	2,017	-
(3) 未収運用受託報酬	2,244	2,244	-
(4) 未収収益	981	981	-
(5) 未収入金	527	527	-
(6) 長期差入保証金	1,118	1,119	0
資産計	24,703	24,704	0
(1) 未払手数料	459	459	-
(2) 未払費用	760	760	-
(3) その他未払金	2,991	2,991	-
負債計	4,210	4,210	-

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資 産

(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収運用受託報酬、(4) 未収収益及び(5) 未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(6) 長期差入保証金

事務所敷金の時価については、事務所の敷金を合理的に見積もった返済期日までの期間を基にしたインターバンク市場で取引されている円金利スワップレートで割り引いて算定する方法によっています。また従業員社宅敷金の時価については、平均残存勤務期間を基にしたインターバンク市場で取引されている円金利スワップレートで割り引いて算定する方法によっています。

負債

(1)未払手数料、(2) 未払費用及び(3) その他未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

(注2) 金銭債権の決算日後の償還予定額

前事業年度(2021年12月31日)

	1年以内 (百万円)	1年超 5年以内 (百万円)	5年超 10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
(1) 現金・預金	17,813	-	-	-
(2) 未収委託者報酬	2,017	-	-	-
(3) 未収運用受託報酬	2,244	-	-	-
(4) 未収収益	981	-	-	-
(5) 未収入金	527	-	-	-
合計	23,584	-	-	-

当事業年度(2022年12月31日)

(単位:百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
長期差入保証金	1,125	1,077	47

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収収益、未収入金、未払手数料、未払費用、その他未払金は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記述を省略しています。

(注2) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(注3) 金銭債権の決算日後の償還予定額

当事業年度(2022年12月31日)

	1年以内 (百万円)	1年超 5年以内 (百万円)	5年超 10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
(1) 現金・預金	18,002	-	-	-
(2) 未収委託者報酬	1,751	-	-	-
(3) 未収運用受託報酬	2,880	-	-	-
(4) 未収収益	570	-	-	-
(5) 未収入金	2	-	-	-
合計	23,209	-	-	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価等の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における(無調整の)相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

当事業年度(2022年12月31日)

(単位：百万円)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
長期差入保証金	-	1,077	-	1,077

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

長期差入保証金の時価について、そのうち事務所敷金については、事務所の敷金を合理的に見積もった返済期日までの期間を基にしたインターバンク市場で取引されている円金利スワップレートで割り引いて算定しているため、レベル2の時価に分類しております。また従業員社宅敷金については、平均残存勤務期間を基にしたインターバンク市場で取引されている円金利スワップレートで割り引いて算定しているため、レベル2の時価に分類しております。

(退職給付関係)

前事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、旧パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社で設けられていた、旧退職金制度を引き続き有しています。当社は、2009年12月2日に旧ブラックロック・ジャパン株式会社との合併に伴い、旧ブラックロック・ジャパン株式会社における退職年金制度(確定拠出年金制度及び確定給付年金制度)を承継しました。また、2011年1月1日付で旧パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社から引き継いだ適格退職年金制度はキャッシュ・バランス型の確定給付年金制度に移行しました。従って、2011年1月1日以降、からの三つの制度を有しています。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)
退職給付債務の期首残高	2,149
勤務費用	322
利息費用	20
数理計算上の差異の発生額	188
退職給付の支払額	94
過去勤務費用の発生額	0
退職給付債務の期末残高	2,588

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)
年金資産の期首残高	3,313
期待運用収益	9
数理計算上の差異の発生額	17
事業主からの拠出額	359
退職給付の支払額	94
年金資産の期末残高	3,606

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年12月31日)
積立型制度の退職給付債務	2,505
年金資産	3,606
非積立型制度の退職給付債務	1,100
未積立退職給付債務	82
未認識数理計算上の差異	1,018
未認識過去勤務費用	65
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	33
退職給付引当金	919
前払年金費用	82
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,001
	919

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)
勤務費用	322
利息費用	20
期待運用収益	9
数理計算上の差異の費用処理額	59
過去勤務費用の処理額	3
確定給付制度に係る退職給付費用合計	270
特別退職金	0
合計	270

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2021年12月31日)
合同運用	100%
合計	100%

合同運用による年金資産の主な商品分類ごとの比率は、債券87%、株式13%及びその他1%となっております。

長期期待運用収益率の算定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)
割引率	0.7%
長期期待運用収益率	0.3%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、80百万円 でありました。

当事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、旧パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社で設けられていた、旧退職金制度を引き続き有しています。当社は、2009年12月2日に旧ブラックロック・ジャパン株式会社との合併に伴い、旧ブラックロック・ジャパン株式会社における退職年金制度（確定拠出年金制度及び 確定給付年金制度）を承継しました。また、2011年1月1日付で旧パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社から引き継いだ適格退職年金制度はキャッシュ・バランス型の 確定給付年金制度に移行しました。従って、2011年1月1日以降、 から の三つの制度を有しています。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
退職給付債務の期首残高	2,588
勤務費用	392
利息費用	17
数理計算上の差異の発生額	78
退職給付の支払額	116
過去勤務費用の発生額	0
退職給付債務の期末残高	2,803

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
年金資産の期首残高	3,606
期待運用収益	3
数理計算上の差異の発生額	573
事業主からの拠出額	448
退職給付の支払額	116
年金資産の期末残高	3,368

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

(単位：百万円)

	当事業年度 (2022年12月31日)
積立型制度の退職給付債務	2,710
年金資産	3,368
	657
非積立型制度の退職給付債務	92
未積立退職給付債務	565
未認識数理計算上の差異	455
未認識過去勤務費用	29
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	991
退職給付引当金	92
前払年金費用	1,084
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	991

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
勤務費用	392
利息費用	17
期待運用収益	3
数理計算上の差異の費用処理額	27
過去勤務費用の処理額	3
確定給付制度に係る退職給付費用合計	375
特別退職金	362
合計	738

(注) 特別退職金は、特別損失の「特別退職金」に含めて計上しております。

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	当事業年度 (2022年12月31日)
合同運用	100%
合計	100%

合同運用による年金資産の主な商品分類ごとの比率は、債券88%、株式11%及びその他1%となっております。

長期期待運用収益率の算定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
割引率	1.3%
長期期待運用収益率	0.1%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、87百万円 でありました。

（税効果会計関係）

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	（単位：百万円）	
	前事業年度 (2021年12月31日)	当事業年度 (2022年12月31日)
繰延税金資産		
未払費用	161	140
賞与引当金	660	544
資産除去債務	240	294
未払事業税	89	83
早期退職慰労引当金	-	99
退職給付引当金	25	28
有形固定資産	1	0
その他	78	121
繰延税金資産合計	1,257	1,312
繰延税金負債		
退職給付引当金	306	331
資産除去債務に対応する除去費用	59	82
その他	1	-
繰延税金負債合計	367	414
繰延税金資産の純額	889	898

（注） 前事業年度及び当事業年度における繰延税金資産の純額は、貸借対照表の以下の項目に含まれております。

	（単位：百万円）	
	前事業年度 (2021年12月31日)	当事業年度 (2022年12月31日)
固定資産 - 繰延税金資産	889	898

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	前事業年度 (2021年12月31日)	当事業年度 (2022年12月31日)
	法定実効税率	30.6 %
（調整）		
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.0	3.9
その他	0.0	0.4
税効果会計適用後の法人税等の負担率	32.6 %	35.0 %

（資産除去債務関係）

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

当事業所の定期建物賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を合理的に見積り、割引率は0.16%～0.72%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当該資産除去債務の総額の増減

当事業年度において、資産の除去時点において必要とされる除去費用の見積額が前回見積算出時における見積額を大幅に超過することが明らかになったことから、見積りの変更による増加額を0.72%で割り引き、変更前の資産除去債務に176百万円加算しております。

（単位：百万円）

	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
期首残高	783	784
見積りの変更による増加額	-	176
時の経過による調整額	0	0
期末残高	784	961

（収益認識関係）

当事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
委託者報酬	6,484 百万円
運用受託報酬	7,644 百万円
成功報酬（注）	1,042 百万円
その他営業収益	16,110 百万円
合計	31,281 百万円

（注）成功報酬は、損益計算書において運用受託報酬に含めて表示しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

（重要な会計方針）6. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりです。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに会計期間末において存在する顧客との契約から当会計期間の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報
重要性が乏しいため、記載を省略しています。

（セグメント情報等）

前事業年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

1. セグメント情報

当社は主として投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	委託者報酬	運用受託報酬	その他	合計
外部顧客営業収益	6,653	8,355	14,536	29,546

(2) 地域ごとの情報

売上高

（単位：百万円）

日本	北米	その他	合計
14,396	13,081	2,067	29,546

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める主要な顧客は以下のとおりです。

（単位：百万円）

相手先	営業収益	関連するセグメント名
ブラックロック・ファイナンシャル・ マネジメント・インク	6,285	投資運用業
ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	4,259	投資運用業

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は主として投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

1. セグメント情報

当社は主として投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	委託者報酬	運用受託報酬	その他	合計
外部顧客営業収益	6,484	8,687	16,110	31,281

(2) 地域ごとの情報

売上高

（単位：百万円）

日本	北米	その他	合計
14,721	13,745	2,813	31,281

（注） 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める主要な顧客は以下のとおりです。

（単位：百万円）

相手先	営業収益	関連するセグメント名
ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インク	6,917	投資運用業
ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	4,287	投資運用業

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は主として投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

1. 関連当事者との取引

財務諸表提出会社と関連当事者との取引

- (1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主（会社等に限る。）等
前事業年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（百万円）	科目	期末残高（百万円）
親会社	ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インク	米国 ニューヨーク州	73 百万 米ドル	投資 顧問業	(被所有) 間接 100	投資顧問 契約の 再委任等	運用受託報酬	249	未収収益	377
							受入手数料	6,036		
							委託調査費	1,178	未払費用	112
							事務委託費	1,204		
親会社	ブラックロック・ジャパン・ホールディングス合同会社	日本 東京都	1万円	持株会社	(被所有) 直接 100	株式の 保有等	連結法人税の 個別帰属額	1,940	その他未払金	1,940

当事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（百万円）	科目	期末残高（百万円）
親会社	ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インク	米国 ニューヨーク州	73 百万 米ドル	投資 顧問業	(被所有) 間接 100	投資顧問 契約の 再委任等	運用受託報酬	224	未収収益	186
							受入手数料	6,692		
							委託調査費	1,869	未払費用	55
							事務委託費	1,351		
親会社	ブラックロック・ジャパン・ホールディングス合同会社	日本 東京都	1万円	持株会社	(被所有) 直接 100	株式の 保有等	連結法人税の 個別帰属額	1,982	その他未払金	1,982

- (2) 財務諸表提出会社の子会社及び関連会社等

前事業年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

- (3) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社等

前事業年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（百万円）	科目	期末残高（百万円）
同一の親会社を持つ会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	米国 カリフォルニア州	1,000 米ドル	投資 顧問業	なし	投資顧問 契約の 再委任等	受入手数料	4,259	未収収益	321
							委託調査費	282		
							事務委託費	20		

当事業年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（百万円）	科目	期末残高（百万円）
同一の親会社を持つ会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	米国 カリフォルニア州	1,000 米ドル	投資 顧問業	なし	投資顧問 契約の 再委任等	受入手数料	4,287	未収収益	180
							委託調査費	35		
							事務委託費	12		

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 運用受託報酬については、一般取引条件と同様に決定しております。
- (2) 受入手数料については、一般取引条件と同様に決定しております。
- (3) 委託調査費については、一般取引条件と同様に決定しております。
- (4) 事務委託費については、一般取引条件と同様に決定しております。

2. 親会社に関する注記

(1) 親会社情報

ブラックロック・インク（ニューヨーク証券取引所に上場）

ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インク（非上場）

ブラックロック・ジャパン・ホールディングス合同会社（非上場）

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
1株当たり純資産額	1,318,566 円 41 銭	1,371,780 円 88 銭
1株当たり当期純利益金額	332,267 円 26 銭	307,029 円 07 銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年 1月 1日 至 2021年12月31日)	当事業年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)
当期純利益 (百万円)	4,984	4,605
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	4,984	4,605
普通株式の期中平均株式数 (株)	15,000	15,000

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、金融商品取引法の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- (1) 自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- (2) 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして金融商品取引業等に関する内閣府令で定めるものを除きます。)
- (3) 通常の見積りの条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等(委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の委託会社と密接な関係を有する法人その他の団体として金融商品取引法施行令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)(5)において同じ。)又は子法人等(委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の委託会社と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。
- (4) 委託会社の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- (5) 上記に掲げるもののほか、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして金融商品取引業等に関する内閣府令で定める行為。

5【その他】

定款の変更、事業譲渡または事業譲受、出資の状況その他の重要事項

変更年月日	変更事項
2007年9月18日	証券業登録に伴う商号変更(「パークレイズ・グローバル・インベスターズ証券投信投資顧問株式会社」に変更)のため、定款変更を行いました。
2007年9月30日	商号変更(「パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社」に変更)のため、定款変更を行いました。
2007年9月30日	公告の方法を変更するため、定款変更を行いました。
2007年12月27日	事業を営むことの目的を変更するため、定款変更を行いました。
2008年7月1日	グループ会社の1つであるパークレイズ・グローバル・インベスターズ・サービス株式会社を吸収合併し、それに伴い資本金の額を変更いたしました。
2008年7月1日	株式取扱規則に関する記述を追加するため、定款変更を行いました。
2009年6月22日	本店所在地変更のため、定款変更を行いました。
2009年12月2日	ブラックロック・ジャパン株式会社と合併 商号変更(「ブラックロック・ジャパン株式会社」に変更)および定款変更を行いました。
2011年4月1日	グループ会社であるブラックロック証券株式会社を吸収合併し、それに先立ち定款変更および資本金の額の変更を行いました。
2013年10月5日	MGPA Japan LLCより不動産投資関連の事業を譲受し、それに先立ち定款変更を行いました。
2014年12月1日	決算期を3月31日から12月31日に変更するため、定款変更を行いました。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) 受託会社

- ・名称 : 野村信託銀行株式会社
- ・資本金の額 : 35,000百万円（2022年3月末現在）
- ・事業の内容 : 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

(2) 販売会社

名称	資本金の額（百万円） （2022年3月末現在）	事業の内容
野村證券株式会社	10,000	金融商品取引法に基づき、第一種金融商品取引業を営んでおります。

(3) 投資顧問会社

- ・名称 : ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイ、
- ・資本金の額 : 1,500,000米ドル（円貨換算^{*} 約199百万円、2022年12月末現在）
* 米ドルの円貨換算は、2022年12月末現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝132.70円）によります。
- ・事業の内容 : 投資運用業を営んでいます。

2【関係業務の概要】

(1) 受託会社

受託会社として、当ファンドの信託財産の保管・管理・計算、外国証券を保管・管理する外国の保管銀行への指図・連絡等を行います。

(2) 販売会社

当ファンドの販売会社として、募集の取扱いおよび販売を行い、換金に関する事務、収益分配金の再投資に関する事務、換金代金・償還金の支払いに関する事務等を行います。

(3) 投資顧問会社

当ファンドおよびマザーファンドの投資顧問会社であり、当ファンドおよびマザーファンドに関し、委託会社より運用の指図に関する権限の委託を受けて運用の指図を行っています。

3【資本関係】

(1) 受託会社

該当事項はありません。

(2) 販売会社

該当事項はありません。

(3) 投資顧問会社

当社およびブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ・エイの最終的な親会社は、ブラックロック・インクです。

第3【参考情報】

当計算期間において、ファンドに係る金融商品取引法第25条第1項各号に掲げる書類は、以下の通り提出されております。

2022年12月16日

有価証券報告書、有価証券届出書

独立監査人の監査報告書

2023年 2月28日

ブラックロック・ジャパン株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山田 信之指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 水野 龍也

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているブラックロック・ジャパン株式会社の2022年1月1日から2022年12月31日までの第36期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ブラックロック・ジャパン株式会社の2022年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の監査報告書

2023年6月2日

ブラックロック・ジャパン株式会社
取締役会 御中

P w C あらた有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 鶴田 光夫

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 榊原 康太

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）の2022年9月21日から2023年3月20日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジなし）の2023年3月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、ブラックロック・ジャパン株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

ブラックロック・ジャパン株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の監査報告書

2023年6月2日

ブラックロック・ジャパン株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 鶴田 光夫指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 榊原 康太

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジあり）の2022年9月21日から2023年3月20日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ブラックロック・米国小型株式 ビッグデータ戦略ファンド（為替ヘッジあり）の2023年3月20日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、ブラックロック・ジャパン株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

ブラックロック・ジャパン株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 . 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2 . XBRLデータは監査の対象には含まれていません。